

令和 8 年度

入学者選拔要項



令和 7 年 7 月

北海道教育大学

目 次

| | |
|-------------------------------------|----|
| 北海道教育大学教育学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） | 1 |
| 1 募集人員 | 11 |
| 2 入学試験日程 | 12 |
| 3 一般選抜（前期日程、後期日程） | 13 |
| (1) 選抜方式 | 13 |
| (2) 入学試験・合格者発表の期日及び試験会場 | 13 |
| (3) 出願についての留意事項 | 13 |
| (4) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の受験教科・科目・配点等 | 14 |
| (5) 志望の選定及び第二志望について | 14 |
| (6) 出願資格 | 17 |
| (7) 入学者選抜の方法 | 18 |
| (8) 「志願者本人の記載する資料」の活用について | 20 |
| 4 総合型選抜（教員養成特別入試） | 21 |
| 5 総合型選抜（自己推薦入試） | 21 |
| 6 学校推薦型選抜（一般、地域指定） | 22 |
| 7 特別選抜（帰国子女入試） | 22 |
| 8 特別選抜（社会人入試） | 22 |
| 9 特別選抜（私費外国人入試） | 23 |
| 10 障がいがある等の入学志願者の事前相談 | 23 |
| 11 学生募集要項の公開・入手方法及び問い合わせ先 | 24 |
| 12 大学案内等各種資料の請求方法について | 24 |
| 別紙1-1～1-2 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（札幌校） | 27 |
| 別紙1-3～1-4 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（旭川校） | 29 |
| 別紙1-5 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（釧路校） | 31 |
| 別紙1-6～1-9 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（函館校） | 32 |
| 別紙1-10～1-11 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（岩見沢校） | 36 |
| 別紙2-1 実技検査等の内容（一般選抜：札幌校、旭川校） | 38 |
| 別紙2-2 実技検査等の内容（一般選抜：岩見沢校） | 41 |
| 別紙3-1～3-3 総合型選抜（教員養成特別入試） | 51 |
| 別紙4-1～4-3 総合型選抜（自己推薦入試） | 54 |
| 別紙5-1～5-9 学校推薦型選抜（一般、地域指定） | 59 |
| 別紙5-10～5-12 特別選抜（帰国子女入試） | 69 |
| 別紙5-13～5-15 特別選抜（社会人入試） | 72 |
| 別紙5-16～5-18 特別選抜（私費外国人入試） | 75 |
| 別紙6 実技検査等の内容（総合型選抜（教員養成特別入試）：旭川校） | 78 |
| 別紙7-1 実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：札幌校、旭川校） | 79 |
| 別紙7-2 実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：岩見沢校） | 82 |
| 13 令和9年度入学者選抜（令和8年度実施）の変更点 | 85 |

災害等による選抜方法等の変更について

この入学者選抜要項を発行した後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合がありますので、必ず各選抜区分の学生募集要項を確認してください。

また、出願受付期間終了後に上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>)で変更内容をお知らせしますので、最新の情報を確認するようご注意願います。



令和8年度入学者選抜要項（数字は、掲載ページを示します）

| | | 札幌校 | 旭川校 | 釧路校 | 函館校 | 岩見沢校 |
|---------------------------------------|----------------------------|-----|-------|-----|-----|----------------------------------|
| ●北海道教育大学教育学部の入学者受 入方針（アドミッションポリシー） | | 1 | 1 | 1 | 3 | 5 |
| ●募集人員 | | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| ●入学試験日程 | | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| 一 般 選 抜 | ●選抜方式・試験会場等 | 13 | 13 | 13 | 13 | 13 |
| | ●第二志望組合せ一覧 | 14 | 15 | — | 17 | 17 |
| | ●出願資格 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 |
| | ●選抜方法 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 |
| | ●大学入学共通テストの受験教 科・科目の取扱い | 18 | 18 | 18 | 19 | 19 |
| | ●前期日程・後期日程の実施教 科・科目・配点等 | 27 | 29 | 31 | 32 | 36 |
| | ●実技検査等の内容 | 38 | 39 | — | — | 41(ビ) 42(音) 49(美) 49(ス) |
| ●一般選抜を除く選抜全般 | | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 |
| 綜 合 型 選 抜 | ●教員養成特別入試 | 51 | 52 | 53 | — | — |
| | ●自己推薦入試 | — | — | — | — | 54(ビ) 55(美) 57(ス) |
| 学 校 推 薦 型 選 抜 | ●一般 | 59 | 60 | 62 | 63 | 67(音) |
| | ●地域指定 | — | — | 68 | — | — |
| ●総合型選抜及び学校推薦型選抜の 実技検査等の内容 | | 79 | 78・80 | — | — | 82(音) |
| 特 別 選 抜 | ●帰国子女 | 69 | 69 | 69 | 70 | 71(ス) |
| | ●社会人 | 72 | 72 | 72 | 73 | 74(ビ・ス) |
| | ●私費外国人 | 75 | 75 | 75 | 76 | 77 |
| ●障がいがある等の入学志願者の事 前相談 | | | | | | 23 |
| ●募集要項の入手方法・問い合わせ 先 | | | | | | 24 |

※岩見沢校における（音）等の表記は、以下の専攻・コースを示します。

（ビ）…芸術・スポーツビジネス専攻

（音）…音楽文化専攻 （美）…美術文化専攻 （ス）…スポーツ文化専攻

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

- (令和元年6月25日制定)
(令和2年5月21日改正)
(令和4年3月24日改正)
(令和4年6月17日改正)
(令和7年6月19日改正)

(求める学生像)

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にすることを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 子どもが好きで、教員（養護教諭を含む。）となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 2 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 3 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 4 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 2 自らが専攻しようとする教科等に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 3 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性をもち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

教員養成課程の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学者に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（教科試験（専攻・分野によっては、面接や実技））」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

なお、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 「表現能力（伝達表現能力）」、目的意識、入学後の勉強意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果
 - (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容
- なお、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 教員となる強い意欲、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
 - (2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容
- なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。

また、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）】

学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

（北海道日高振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象）

- (1) へき地・小規模校教育等に高い関心及び強い意欲、将来教員として上記振興局管内に定着する意欲並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接（討論）」の結果

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容

また、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）】

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 教職に就く意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|---------|-----------------|---------|--------|---|---|---------------------|
| | | | A | B | C | |
| 一般選抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 個別学力検査 | | ○ | ○ | | |
| | 学びの履歴と志望理由書* | ○ | | | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | (実技) | | ○ | ○ | ○ | |
| | (面接(口頭試問含む。)) | | ○ | ○ | ○ | |
| | (実技に関する活動歴調査書)* | | ◇ | | | |
| | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 面接(口頭試問含む。) | | ○ | ○ | ○ | 札幌校、旭川校 |
| | 面接 | | ○ | ○ | ○ | 釧路校 |
| 総合型選抜 | 学びの履歴と志望理由書* | ◇ | | | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | グループ討論 | | ○ | ○ | ○ | |
| | レポート | | ○ | ○ | ○ | |
| | 面接(口頭試問含む。) | | ○ | ○ | ○ | 旭川校 |
| | 面接 | | ○ | ○ | ○ | 札幌校、釧路校 |
| | 志望理由書* | | ◇ | | ◇ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | (実技検査) | | ○ | ○ | ○ | |
| 学校推薦型選抜 | (実技に関する活動歴調査書)* | | ◇ | | | |
| | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目を受験することが要件 |
| | 面接(口頭試問含む。) | | ○ | ○ | ○ | 札幌校、旭川校 |
| | 面接 | | ○ | ○ | ○ | 釧路校 |
| | 推薦書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 自己推薦書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | (実技検査) | | ○ | ○ | ○ | |
| | (集団面接(討論)) | | | ○ | ○ | |
| | (実技に関する活動歴調査書)* | | ◇ | | | |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

【総合型選抜（教員養成特別入試）】

総合型選抜（教員養成特別入試）については、単なる知識量だけではなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

- (1) 第一次検査
学習成果（学力の3要素）等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。
- (2) 第二次検査
教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。
- (3) 大学入学共通テスト
高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。
なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜（帰国子女入試）】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自体が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（社会人入試）】

経歴を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（私費外国人入試）】

国際化時代の進展とともに、外国人留學生の受入れは、大学にとってもますます重要な課題となっています。特にアジア諸国からの留學希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留學生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（編入学入試）】

短期大学卒業生、高等専門学校卒業生、大学卒業生及び大学在學者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和7年7月1日から施行する。

北海道教育大学教育学部国際地域学科の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

- （令和元年6月25日制定）
（令和2年5月21日改正）
（令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

国際地域学科では、国際的な幅広い視野をもって、身近な地域を活性化・再生できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

○地域協働専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲のある人
- 2 地域学の基礎的知識とそれを構成する学問領域に関する専門的知識を身に付けようとする意欲がある人
- 3 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域の活性化・再生に、主体的に行動し取り組み姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域社会の課題の調査・研究方法と、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲がある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力並びに特定の教科に偏らない理解力、思考力及び表現力を有している人又は外国語等の特定科目に優れた学力を有している人

また、地域協働専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力及び外国語の優れた知識・技能
- 2 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域の活性化・再生への関心を深めていく態度

○地域教育専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲がある人
- 2 初等教育と特別支援教育に関する専門的知識と技能を身に付けようとする意欲がある人
- 3 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組み主体的姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域の教育課題を調査・研究し、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲のある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力及び特定の教科に偏らない理解力・思考力・表現力を有している人

また、地域教育専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力等
- 2 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域教育課題への関心を深めていく態度

（入学者選抜の基本方針）

国際地域学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表2のようになります。

○地域協働専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- （1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - （2）大学入学共通テストでは検出し難い理解力、思考力、表現力等を有していることについては、特定の教科に偏らない内容である「個別学力検査（総合問題）」の成績
 - （3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- （1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育や関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- （2）目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質等を有していることについては、「面接」の結果
- （3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- （1）各グループにおいて、以下に示す能力の獲得に必要な十分な意欲、資質及び適正を備えていることについては、「面接」の結果
（国際協働グループ）

異なる国や民族・地域・文化・社会との間での協働的かつ現実的な国際協働の現場にお

い必要となるグローバルな実践的課題解決能力

(地域政策グループ)

地域行政や「新しい公共」を担うNPO/NGO等諸集団、企業などとの多様なネットワークを構築する能力及び地域の課題解決に取り組む実行力
(地域環境科学グループ)

地域の環境問題解決のための科学・技術の役割を理解して、その方法論と技術を身に付けようとする態度、探究力及び批判的な思考力

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類

さらに、国際的な視野をもつために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

○地域教育専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

(2) 「表現能力（伝達表現能力）」については、「個別学力検査（小論文）」の成績

(3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

(2) 目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を備えていることについては、「面接」の結果

(3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 子どもの教育問題について国際的視野をもって考え、地域の教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組む姿勢を身に付けようとする意欲を有していることについては、「面接」の結果

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長

の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」、「調査書」等の提出書類

また、国際的な視野を持つために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

※特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、編入学入試）については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【国際地域学科（函館校）】

北海道教育大学教育学部芸術・スポーツ文化学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

- （令和元年6月25日制定）
- （令和2年5月21日改正）
- （令和4年3月24日改正）
- （令和7年4月1日改正）

（求める学生像）

芸術・スポーツ文化学科では、芸術・スポーツ文化を多面的に追究し、地域の活性化及び文化振興に貢献できる人材の養成を目指していることから、「芸術文化、スポーツ文化がもつ多面的な価値を追究し、その効用を様々な文化活動を通して、人々の生活に還元し、地域の活性化や心豊かな生活環境の創造に関わろうとする人」を求めます。

○芸術・スポーツビジネス専攻

芸術・スポーツビジネス専攻では、芸術・スポーツ文化を生かしたマネジメントの知識や組織の運営に関する実践的な能力を有し、芸術・スポーツを通して地域活性化やまちづくりに貢献するとともに、新しい文化ビジネスを創造できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 芸術・スポーツのビジネス研究を通じて、芸術・スポーツ文化振興に貢献することを旨とする人
- 2 芸術・スポーツ活動の企画や運営などを創造的に展開できる資質をもつ人
- 3 国際的な芸術・スポーツビジネスへの関心を持ち、柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人

また、芸術・スポーツビジネス専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 社会及び地域における課題への関心並びにそれらの課題を解決するための論理的思考力
- 2 芸術・スポーツビジネスに関する知識を主体的に学ぶ態度

○音楽文化専攻

音楽文化専攻では、音楽文化による地域の活性化を促すことができるとともに、音楽に関する専門的な知識、技法及び技能をもち、自らの創作活動を発信し、音楽文化を地域社会に広める人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 音楽文化全般を深く愛する熱意のある人
- 2 人の心に音楽のメッセージを届けることについて、積極的に展開したいと思う人
- 3 演奏や創作などの音楽活動を展開できる優れた資質をもつ人

また、音楽文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のと

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を有する3要素 | 学力的3要素 | | | 備考 |
|---------|--------|--------------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一般選抜 | 前期日程 | 大学入学共通テスト | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 後期日程 | 個別学力検査 | ○ | ○ | | |
| | 後期日程 | 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 後期日程 | 大学入学共通テスト | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 後期日程 | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | 地域教育専攻 |
| | 後期日程 | 面接 | ○ | ○ | ○ | 地域協働専攻 |
| | 後期日程 | 学びの履歴と志望理由書* | ◇ | | | 地域教育専攻 |
| | 後期日程 | 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 後期日程 | 面接 | ○ | ○ | ○ | |
| | 後期日程 | 推薦書* | ◇ | ◇ | ◇ | |
| 学校推薦型選抜 | | 自己推薦書* | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | | 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | | 英語検定等の証明書* | ○ | | | |

（注）※は、提出書類を示す。

おりです。

- 1 高等学校等において履修した音楽の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な音楽の知識及び演奏能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○美術文化専攻

美術文化専攻では、美術文化を地域社会に広め、美術による地域の活性化を促すことができ、表現者としても美術に関する深い造詣、確かな技術・諸問題を切り拓く構想力を有する人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 美術文化に対する関心や探究心を有し、基礎的な造形能力や探究心に富む人
- 2 美術に関するあらゆる事柄について研究を重ね、社会と芸術文化の新しい関わり方を提案・実践することに意欲的な人
- 3 美術に関する専門知識、高い技能や表現力を身に付け、社会をリードする指導者となることを目指す人

また、美術文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した美術科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な美術の知識及び実技能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○スポーツ文化専攻

スポーツ文化専攻では、スポーツ文化を地域社会に広め、スポーツによる地域の活性化を促すことができるとともに、スポーツに関する科学的知識、技能を有し、スポーツ指導ができる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 スポーツ文化への関心や探究心をもち、基礎的な体力・運動能力を有し、それらの向上を目指す人
- 2 スポーツ競技能力の向上や指導力育成、そして、運動・スポーツの科学的探究を通じて文化創造に貢献することを目指す人
- 3 野外環境教育を通じて、自然と人間の関係を理解し、その良好な在り方の探究・実現に向けて行動することを目指す人

また、スポーツ文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した保健体育科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等

- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的なスポーツの知識及び技能や、自然と人の関係や環境をめぐる諸問題についての基礎的な知識及び多様な価値観
- 3 上記1及び2に基づいた思考力並びに主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

芸術・スポーツ文化学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果(学力の3要素)及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表3のようになります。

○芸術・スポーツビジネス専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 社会及び地域における芸術・スポーツのビジネス研究並びに文化振興への関心度、創造性及び企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力(発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成)については、「個別学力検査等(実技)」の成績
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「面接」の結果、「調査書」及び「活動実績書」の内容

【総合型選抜(自己推薦入試)】

総合型選抜(自己推薦入試)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で芸術・スポーツビジネスを学ぶためにグローバルな視点及び計画性、新たな価値を生む創造性並びに表現力を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 芸術・スポーツビジネスを学ぶための計画性及び意欲については、「調査書」、「自己推薦書」及び「学修計画書」の内容

○音楽文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専

門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績

(2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で音楽を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」の成績
- (2) 音楽を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことのできる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」及び「調査書」の内容

○美術文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で美術を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」又は「小論文」の成績
- (2) 美術を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことのできる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「自己推薦書」の内容及び「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、「ポートフォリオ」及び「調査書」の内容

○スポーツ文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び面接）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び面接）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) スポーツ文化を専門に学ぶために必要な知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「小論文」の成績、「面接（口頭試問含む）」の結果
- (2) スポーツ文化を専門に学ぶための意欲や技能及び表現力を有していることについては、「自己推薦書」及び各種「活動歴」の内容
- (3) スポーツ文化を専門に学ぶためにふさわしい主体的な態度及び豊かな人間関係を築くことのできる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接（口頭試問含む）」の結果

※特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、私費外国人入試、編入学入試）については、教員

養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和7年4月1日から施行する。

別表 3

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻（岩見沢校）】

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門野を学ぶ意欲 | 学力の3要素 | | | 備 考 |
|-----------------------|-------------|----------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一 般 選 抜 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 | ○ | ○ | ◇ | | |
| | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | | |
| | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | | |
| 総 合 型 選 抜 | 活動実績書* | ○ | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | | |
| | 面接（口頭試問含む。） | ○ | ○ | ○ | | |
| | プレゼンテーション | ○ | ○ | ○ | | |
| | 自己推薦書* | ○ | ○ | ◇ | | |
| | 学修計画書* | ○ | ○ | ○ | | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | | |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

（注）※は、提出書類を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻（岩見沢校）】

| | | |
|--------|--|-------------------------|
| 学力の3要素 | | A：知識・技能 |
| 学力の3要素 | | B：思考力・判断力・表現力 |
| 学力の3要素 | | C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度 |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を学ぶ意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|---------|------------------------------|----------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 調査書* | | ○ | ○ | | |
| 選抜 | 大学入学共通テスト | | ◇ | ◇ | ◇ | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 面接 調査書* | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 学校推薦型選抜 | 面接 実技検査 (作品審査) 推薦書* | | ○ | ○ | | 作曲コース |
| | 自己推薦書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | |

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 美術文化専攻（岩見沢校）】

| | | |
|--------|--|-------------------------|
| 学力の3要素 | | A：知識・技能 |
| 学力の3要素 | | B：思考力・判断力・表現力 |
| 学力の3要素 | | C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度 |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を学ぶ意欲 | 学力の3要素 | | | 備考 |
|-------|--------------------------------------|----------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 調査書* | | ○ | ○ | | |
| 選抜 | 大学入学共通テスト | | ◇ | ◇ | ◇ | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 面接 調査書* | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 総合型選抜 | 実技検査又は小論文 面接(口頭試問含む。) ポートフォリオ* | | ○ | ○ | ○ | |
| | 自己推薦書* 調査書* | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | |

(注) ※は、提出書類を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 スポーツ文化専攻 (岩見沢校)】

| | |
|--------|-------------------------|
| 学力的3要素 | A：知識・技能 |
| | B：思考力・判断力・表現力 |
| | C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度 |

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

| 入試区分 | 入学選抜方法 | 専門性を 学ぶ意欲 | 学力的3要素 | | | 備考 |
|------|-----------------------------------|--------------|--------|---|---|-----------|
| | | | A | B | C | |
| 一般 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 | | ○ | ○ | | |
| | 面接 | ○ | | | ○ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| 選 | 大学入学共通テスト | | ○ | ○ | | 指定する教科・科目 |
| | 実技検査 | | ○ | ○ | | |
| | 面接 | ○ | | | ○ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| 総合型 | 小論文 | | ○ | ○ | | |
| | 面接(口頭試問含む。) | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 自己推薦書* | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ | |
| | 調査書* | | ◇ | ◇ | ◇ | |
| 選抜 | スポーツに関する活動実績書* | | ◇ | | | |
| | 自然体験活動、野外教育、環境教育、 野外活動に関する活動歴* | | ◇ | | | |

(注) ※は、提出書類を示す。

1 募集人員

| 学部・課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コース | | | | 入学定員(人) | 募集人員(人) | | | | | | | | |
|-----------------------------|-----------------|---------------|--------------|---------|---------|------|--------------|------------|---------|------|------------|-----------|-------------|
| | | | | | 一般選抜 | | 総合型選抜 | | 学校推薦型選抜 | | 特別選抜 | | |
| | | | | | 前期日程 | 後期日程 | 教員養成 特別入試 | 自己推薦 入試 | 一般 | 地域指定 | 帰国子女 入試 | 社会人 入試 | 私費外国人 入試 |
| 教員養成課程 | 札幌校 | 学校教育専攻 | 30 | 18 | 6 | 若干人 | — | 6 | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | |
| | | 特別支援教育専攻 | 25 | 18 | 4 | | — | 3 | — | | | | |
| | | 言語・社会教育専攻 | 80 | 54 | 16 | | — | 10 | — | | | | |
| | | 理数教育専攻 | 55 | 40 | 10 | | — | 5 | — | | | | |
| | | 生活創造教育専攻 | 24 | 12 | 6 | | — | 6 | — | | | | |
| | 幌甸校 | 芸術体育教育専攻 | 図画工作・美術教育分野 | 10 | 6 | | — | — | 4 | | | | — |
| | | | 音楽教育分野 | 10 | 8 | | — | — | 2 | | | | — |
| | | 保健体育教育分野 | 保健体育教育分野 | 10 | 6 | | — | — | 4 | | | | — |
| | | | 小計 | 30 | 20 | | — | — | 10 | | | | — |
| | | 養護教育専攻 | 26 | 16 | — | | — | 10 | — | | | | |
| 合計 | 270 | 178 | 42 | 若干人 | — | 50 | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | | |
| 旭川校 | 教育発達専攻 | 50 | 32 | 5 | 若干人 | — | 13 | — | — | 若干人 | 若干人 | | |
| | 国語教育専攻 | 30 | 18 | 3 | 若干人 | — | 9 | — | 若干人 | | | | |
| | 英語教育専攻 | 25 | 17 | 3 | 若干人 | — | 5 | — | 若干人 | | | | |
| | 社会科教育専攻 | 40 | 24 | 6 | 若干人 | — | 10 | — | 若干人 | | | | |
| | 数学教育専攻 | 30 | 18 | 5 | 若干人 | — | 7 | — | — | | | | |
| | 理科教育専攻 | 40 | 24 | 7 | 若干人 | — | 9 | — | 若干人 | | | | |
| | 生活・技術教育専攻 | 25 | 13 | 5 | 若干人 | — | 7 | — | 若干人 | | | | |
| | 芸術・保健体育教育専攻 | 音楽分野 | 10 | 7 | — | 若干人 | — | 3 | — | | | 若干人 | |
| | | 美術分野 | 10 | 6 | — | 若干人 | — | 4 | — | | | 若干人 | |
| | | 保健体育分野 | 10 | 7 | — | 若干人 | — | 3 | — | | | 若干人 | |
| 小計 | 30 | 20 | — | 若干人 | — | 10 | — | 若干人 | | | | | |
| 合計 | 270 | 166 | 34 | 若干人 | — | 70 | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | | |
| 釧路校 | 地域学校教育実践専攻 | 180 | 50 | 60 | 若干人 | — | 45 | 25 | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | |
| | 合計 | 180 | 50 | 60 | 若干人 | — | 45 | 25 | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | |
| 国際地域学科 | 函館校 | 地域協働専攻 | 国際協働グループ | 100 | 50 | 25 | — | — | 25 | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 |
| | | | 地域政策グループ | 80 | 40 | 20 | | — | 20 | — | | | |
| | | | 地域環境科学グループ | 60 | 30 | 15 | | — | 15 | — | | | |
| | | 小計 | 240 | 120 | 60 | — | | 60 | — | | | | |
| | 地域教育専攻 | 45 | 30 | 7 | — | 8 | | — | | | | | |
| 合計 | 285 | 150 | 67 | — | — | 68 | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | | |
| 芸術・スポーツ文化学科 | 岩見沢校 | 芸術・スポーツビジネス専攻 | 25 | 13 | 4 | — | 8 | — | — | — | 若干人 | 若干人 | |
| | | 音楽文化専攻 | 声楽コース | 2 | 20 | 2 | — | — | 16 | — | — | — | 若干人 |
| | | | 鍵盤楽器コース | 7 | | 7 | | | | | | | |
| | | | 作曲コース | 8 | | 8 | | | | | | | |
| | | | 管弦打楽器コース | 8 | | 8 | | | | | | | |
| | | | 音楽教育・音楽文化コース | 3 | | 3 | | | | | | | |
| | | 小計 | 40 | 20 | 4 | — | — | 16 | — | — | — | 若干人 | |
| 美術文化専攻 | 55 | 25 | 10 | — | 20 | — | — | — | — | 若干人 | | | |
| スポーツ文化専攻 | スポーツ・コーチング科学コース | 60 | 28 | 10 | — | 22 | — | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | |
| | アウトドア・ライフコース | | | | | | — | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | |
| 合計 | 180 | 86 | 28 | — | 50 | 16 | — | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | | |
| 全学合計 | 1,185 | 630 | 231 | 若干人 | 50 | 249 | 25 | 若干人 | 若干人 | 若干人 | | | |

※教員養成課程－旭川校－国語教育専攻の学校推薦型選抜（一般）及び特別選抜（社会人入試）の募集人員には、書道分野の募集人員を含みます。

※学校推薦型選抜（一般，地域指定）及び総合型選抜（自己推薦入試）の合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程の募集人員に加えます。

2 入学試験日程

令和8年度入学試験日程（令和7年度実施）等一覧

| 種 別 | | 出願受付期間 | 学力検査日等 | 合格発表日 | 入学手続期間 | 備 考 | |
|-----------|---------|----------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------|---------------------------|--|
| 大学入学共通テスト | | / | 令和8年1月17日(土) ～1月18日(日) | / | / | | |
| 学 部 | 一般選抜 | 前 期 日 程 | 令和8年2月25日(水) ～2月27日(金) | 令和8年3月7日(土) | 令和8年3月8日(日) ～3月15日(日) | 追加合格 令和8年 3月28日(土) | |
| | | 後 期 日 程 | 令和8年1月26日(月) ～2月4日(水) | 令和8年3月12日(木) ～3月13日(金) | 令和8年3月23日(月) | | 令和8年3月24日(火) ～3月27日(金) |
| | 総合型選抜 | 教員養成特別入試 | 令和7年9月10日(水) ～9月17日(水) | 令和7年10月25日(土) ～10月26日(日) | 令和8年2月10日(火) | 令和8年2月11日(水) ～2月18日(水) | 札幌・旭川・釧路校 のみ 第1次合格発表 令和7年 10月1日(水) |
| | | 自己推薦入試 | 令和7年10月10日(金) ～10月17日(金) | 令和7年11月22日(土) ～11月23日(日) | 令和7年12月5日(金) | 令和8年2月11日(水) ～2月18日(水) | 岩見沢校のみ |
| | 学校推薦型選抜 | 一 般 | 令和7年11月4日(火) ～11月10日(月) | 令和7年11月22日(土) ～11月23日(日) | 令和7年12月5日(金) | 令和8年2月11日(水) ～2月18日(水) | |
| | | 地 域 指 定 | | (地域指定は11月23日) | | 令和8年2月11日(水) ～2月18日(水) | 釧路校のみ |
| | 特別選抜 | 帰国子女入試 | 令和7年11月4日(火) ～11月10日(月) | 令和7年11月22日(土) ～11月23日(日) | 令和7年12月5日(金) | 令和8年2月11日(水) ～2月18日(水) | |
| | | 社会人入試 | | | | | |
| | | 私費外国人入試 | 令和8年1月26日(月) ～2月4日(水) | 令和8年2月25日(水) ～2月27日(金) | 令和8年3月7日(土) | 令和8年3月8日(日) ～3月15日(日) | |
| | | 編入学入試 | 令和7年11月4日(火) ～11月10日(月) | 令和7年11月22日(土) ～11月23日(日) | 令和7年12月5日(金) | 令和8年3月8日(日) ～3月15日(日) | |

3 一般選抜(前期日程, 後期日程)

(1) 選抜方式

本学は、分離分割方式(前期日程・後期日程)により、個別学力検査等を実施します。

なお、例外として、教員養成課程一札幌校の芸術体育教育専攻及び教員養成課程一旭川校の芸術・保健体育教育専攻については、前期日程のみで実施します。

(2) 入学試験・合格者発表の期日及び試験会場

ア 試験日

前期日程 令和8年2月25日(水)～2月27日(金)

後期日程 令和8年3月12日(木)～3月13日(金)

イ 合格者発表

前期日程 令和8年3月7日(土)

後期日程 令和8年3月23日(月)

ウ 試験会場

【前期日程】

志願した修学校で受験することとなります。また、次の会場で受験することも可能です。

札幌市内会場(代々木ゼミナール札幌校：札幌市北区北7条西2丁目5)

旭川校、釧路校、函館校を受験する者は、札幌市内会場で受験することができます。

※令和7年7月時点の予定であり、会場等に変更になる場合があります。詳細は、学生募集要項を確認してください。

ただし、教員養成課程一旭川校の芸術・保健体育教育専攻を志願する者は、志願した修学校で受験することとなります。

【後期日程】志願した修学校で受験することとなります。

(3) 出願についての留意事項

ア 国公立大学を志願する者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、公立大学・学部の「中期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計三つの大学・学部に出願することができます。

ただし、同一日程(「前期日程」等)の併願は、認められません。

イ 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部の「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の試験を受験しても、その合格者となりません。

(4) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の受験教科・科目・配点等
27ページ以降に掲載しています。

(5) 志望の選定及び第二志望について

ア 志望の選定

本学は、各修学校ごとに個別学力検査等を行います。

入学志願者は、前期日程又は後期日程別に、課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コースを一つ選定してください。

イ 第二志望

専攻によっては、同一修学校内の他の専攻あるいは専攻内の分野・グループ・コースを前期日程で第二志望とすることができる場合があります。詳しくは、下記の〈第二志望の組合せ一覧〉で確認してください。

なお、以下の専攻では第二志望を選択できません。

- ・ 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻
- ・ 教員養成課程－札幌校－養護教育専攻
- ・ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻
- ・ 教員養成課程－釧路校－地域学校教育実践専攻
- ・ 国際地域学科－函館校－地域教育専攻
- ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－芸術・スポーツビジネス専攻
- ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－美術文化専攻
- ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻

〈第二志望の組合せ一覧〉

(注) ◎：第一志望の専攻等 ○：第二志望として選択できる専攻等 ×：第二志望として選択できない専攻等

教員養成課程（前期日程）

《札幌校》

・ 教科試験「英語」, 「国語」を受験する場合の組み合わせ

| 第二志望の専攻等 第一志望の専攻等 | 学校 教育専攻 | 特別 支援 教育専攻 | 専 言 語 ・ 社 会 教 育 | 理 数 教 育 専 攻 | 生 活 創 造 教 育 専 攻 | 芸術体育教育専攻 | | | 養 護 教 育 専 攻 |
|----------------------|-------------|------------------|--------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------|----------------------|----------------------------|---|----------------------------|
| | | | | | | 美術 図画 教育 分野 | 音 楽 教 育 分 野 | 分 保 健 体 育 教 育 分 野 | |
| 学 校 教 育 専 攻 | ◎ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × |
| 特 別 支 援 教 育 専 攻 | ○ | ◎ | ○ | × | × | × | × | × | × |
| 言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻 | ○ | ○ | ◎ | × | × | × | × | × | × |
| 理 数 教 育 専 攻 | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 生 活 創 造 教 育 専 攻 | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 芸 術 体 育 教 育 専 攻 | 図画工作・美術教育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 音楽教育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 保健体育教育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 養 護 教 育 専 攻 | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

・教科試験「英語」,「数学」を受験する場合の組み合わせ

| 第二志望の専攻等 | | 学校 教育専攻 | 特別 支援教育専攻 | 言語・ 社会教育 専攻 | 理数 教育専攻 | 生活 創造教育 専攻 | 芸術体育教育専攻 | | | 養護 教育専攻 |
|--------------|-------------|------------|--------------|-------------------|------------|------------------|-----------------------------|------------|-----------------------|------------|
| | | | | | | | 美術 教育分野 ・ 図画 工作 | 音楽 教育分野 | 分保 健体育 教育 分野 | |
| 第一志望の専攻等 | | | | | | | | | | |
| 学校教育専攻 | | ◎ | ○ | × | ○ | ○ | × | × | × | × |
| 特別支援教育専攻 | | ○ | ◎ | × | ○ | ○ | × | × | × | × |
| 言語・社会教育専攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 理数教育専攻 | | ○ | ○ | × | ◎ | ○ | × | × | × | × |
| 生活創造教育専攻 | | ○ | ○ | × | ○ | ◎ | × | × | × | × |
| 芸術体育 教育専攻 | 図画工作・美術教育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 音楽教育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 保健体育教育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 養護教育専攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

・教科試験「国語」,「数学」を受験する場合の組み合わせ

※生活創造教育専攻の専願となり, 第二志望を選択できません。

《旭川校》

・教科試験「英語」,「国語」を受験する場合の組み合わせ

| 第二志望の専攻等 | | 教育 発達専攻 | 国語 教育専攻 | 英語 教育専攻 | 社会科 教育専攻 | 数学 教育専攻 | 理科 教育専攻 | 専生 活・技 術教育 専攻 | 芸術・保健 体育教育専攻 | | |
|---------------|--------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------------------|-----------------|----------|-----------------|
| | | | | | | | | | 音楽 分野 | 美術 分野 | 分保 健体育 分野 |
| 第一志望の専攻等 | | | | | | | | | | | |
| 教育発達専攻 | | ◎ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | × |
| 国語教育専攻 | | ○ | ◎ | ○ | ○ | × | × | ○ | × | × | × |
| 英語教育専攻 | | ○ | ○ | ◎ | ○ | × | × | ○ | × | × | × |
| 社会科教育専攻 | | ○ | ○ | ○ | ◎ | × | × | ○ | × | × | × |
| 数学教育専攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 理科教育専攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 生活・技術教育専攻 | | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ◎ | × | × | × |
| 芸術・保健 体育専攻 | 音楽分野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 美術分野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 保健体育分野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

・教科試験「英語」,「数学」を受験する場合の組み合わせ

| 第二志望の専攻等 | | 教育 発達専攻 | 国語 教育専攻 | 英語 教育専攻 | 社会 科教育専攻 | 数学 教育専攻 | 理科 教育専攻 | 専 生活・技術 教育 専攻 | 芸術・保健 教育専攻 | | |
|-------------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------------------|---------------|--------------|-----------------------|
| | | | | | | | | | 音 楽分 野 | 美 術分 野 | 分 保 健 体 育 |
| 第一志望の専攻等 | | | | | | | | | | | |
| 教育 発達 専攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 国 語 教 育 専 攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 英 語 教 育 専 攻 | | × | × | ◎ | × | ○ | ○ | × | × | × | × |
| 社 会 科 教 育 専 攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 数 学 教 育 専 攻 | | × | × | ○ | × | ◎ | ○ | × | × | × | × |
| 理 科 教 育 専 攻 | | × | × | ○ | × | ○ | ◎ | × | × | × | × |
| 生 活 ・ 技 術 教 育 専 攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 芸術・保健 教育専攻 | 音 楽 分 野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 美 術 分 野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 保 健 体 育 分 野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

・教科試験「国語」,「数学」を受験する場合の組み合わせ

| 第二志望の専攻等 | | 教育 発達専攻 | 国語 教育専攻 | 英語 教育専攻 | 社会 科教育専攻 | 数学 教育専攻 | 理科 教育専攻 | 専 生活・技術 教育 専攻 | 芸術・保健 教育専攻 | | |
|-------------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------------------|---------------|--------------|-----------------------|
| | | | | | | | | | 音 楽分 野 | 美 術分 野 | 分 保 健 体 育 |
| 第一志望の専攻等 | | | | | | | | | | | |
| 教育 発達 専攻 | | ◎ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 国 語 教 育 専 攻 | | ○ | ◎ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 英 語 教 育 専 攻 | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 社 会 科 教 育 専 攻 | | ○ | ○ | × | ◎ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 数 学 教 育 専 攻 | | ○ | ○ | × | ○ | ◎ | ○ | ○ | × | × | × |
| 理 科 教 育 専 攻 | | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ◎ | ○ | × | × | × |
| 生 活 ・ 技 術 教 育 専 攻 | | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ◎ | × | × | × |
| 芸術・保健 教育専攻 | 音 楽 分 野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 美 術 分 野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| | 保 健 体 育 分 野 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

《釧路校》

※地域学校教育実践専攻の単一志望のみ。

国際地域学科

《函館校》

地域協働専攻 (前期日程)

| | | | |
|------------|----------|----------|--------|
| 第二志望のグループ | 国際協働グループ | 地域政策グループ | 地域環境科学 |
| 第一志望のグループ | 国際協働グループ | 地域政策グループ | 地域環境科学 |
| 国際協働グループ | ◎ | ○ | ○ |
| 地域政策グループ | ○ | ◎ | ○ |
| 地域環境科学グループ | ○ | ○ | ◎ |

※グループにより大学入学共通テストの利用教科・科目が異なりますので、別紙1ー6～1ー8（32～34ページ）を確認してください。

芸術・スポーツ文化学科

《岩見沢校》

芸術・スポーツ文化学科音楽文化専攻 (前期日程)

| | | | | | |
|--------------|-------|---------|-------|----------|-----------|
| 第二志望のコース | 声楽コース | 鍵盤楽器コース | 作曲コース | 管弦打楽器コース | 音楽教育・音楽文化 |
| 第一志望のコース | 声楽コース | 鍵盤楽器コース | 作曲コース | 管弦打楽器コース | 音楽教育・音楽文化 |
| 声楽コース | ◎ | ○ | × | × | × |
| 鍵盤楽器コース | ○ | ◎ | ○ | × | ○ |
| 作曲コース | × | ○ | ◎ | ○ | × |
| 管弦打楽器コース | × | × | ○ | ◎ | ○ |
| 音楽教育・音楽文化コース | × | × | × | × | ◎ |

※音楽教育・音楽文化コースを第一志望とした場合、第二志望を選択できません。

(6) 出願資格

本学に入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当し、かつ、令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者としてします。

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者
- ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

「個別の入学資格審査」について（学校教育法施行規則第150条第7号関係）

上記の出願資格ウに該当する者で、本学が実施する「個別の入学資格審査」により、大学入学資格審査の認定を受け、大学入学共通テスト又は本学の入学者選抜に出願しようとする者は、次の期日までに手続きを行ってください。（認定された大学入学資格は、認定を行った大学への出願にのみ有効です。）

審査方法等については、入試課へ連絡していただいた時点で、別途、お知らせします。

1. 大学入学共通テストに出願する場合

- ① 問い合わせ期限 令和7年8月1日(金)
- ② 申請書類提出期限 令和7年8月19日(火) 必着

2. 本学の入学者選抜試験に出願する場合

- ① 問い合わせ期限 令和8年1月9日(金)
- ② 申請書類提出期限 令和8年1月13日(火) 必着

(7) 入学者選抜の方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して判定します。

- 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を全て受験していない者は、出願資格はありません。なお、大学入学共通テストの教科・科目の受験については、以下の「大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて」に留意してください。
- 本学の入学者選抜にあっては、大学入学共通テストの当該年度の成績のみを利用します。

ア 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

別紙1-1～1-11「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」(27～37ページ) 参照

※募集要項を必ず確認してください。

大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて

〈各校の教科・科目の取扱い〉

①【札幌校, 旭川校, 釧路校, 函館校国際地域学科地域教育専攻を志願する場合】

「地理歴史」, 「公民」及び「理科」から計3科目の成績を採用します。なお, 「地理歴史」及び「公民」から計2科目を受験する場合は, 必ず「地理歴史」から1科目, 「公民」から1科目を受験してください。

i 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」で計3科目を受験した場合

「地理歴史」, 「公民」それぞれ1科目及び「理科」1科目の計3科目又は「地理歴史」, 「公民」いずれか1科目及び「理科」2科目の計3科目を受験した場合は, 「地理歴史」, 「公民」において本学が指定していない科目(地理総合/歴史総合/公共)を受験した場合, 出願資格はありませんので, 十分に留意してください。

ii 「地理歴史」, 「公民」それぞれ1科目及び「理科」2科目の計4科目を受験した場合

「地理歴史」又は「公民」の第1解答科目及び「理科」の第1解答科目を採用し, 次に, 残りの科目のうちから高得点の1科目の成績を採用します。

なお, 「地理歴史」, 「公民」において, 本学が指定していない科目(地理総合/歴史総合/公共)を第1解答科目として受験した場合, 出願資格はありませんので, 十分に留意してください。

②【函館校を志願する場合（地域教育専攻を除く）】

ア〔国際地域学科地域協働専攻国際協働グループ，地域政策グループ〕

「理科」については，第1解答科目の成績を採用します。

「数学」については，必要とする科目数を超えて受験した場合は，高得点の科目の成績を採用します。

なお，「地理歴史」，「公民」において，本学が指定していない科目（地理総合／歴史総合／公共）を受験した場合，出願資格はありませんので，十分に留意してください。

イ〔国際地域学科地域協働専攻地域環境科学グループ〕

「地理歴史」又は「公民」については，第1解答科目の成績を採用します。

なお，「地理歴史」，「公民」において，本学が指定していない科目（地理総合／歴史総合／公共）を第1解答科目として受験した場合，出願資格はありませんので，十分に留意してください。

③【岩見沢校を志願する場合】

指定する教科・科目の範囲内において，必要とする教科・科目数を超えて受験した場合は，高得点の教科・科目の成績を採用します。

ただし，「地理歴史」，「公民」及び「理科」において，それぞれ2科目受験した場合，それぞれの第1解答科目の成績を採用します。

なお，各専攻の科目選択の詳細は，次のとおりです。

ア〔芸術・スポーツビジネス専攻〕

芸術・スポーツビジネス専攻志願者が，「地理歴史」，「公民」において，本学が指定していない科目（「地理総合／歴史総合／公共」）を第1解答科目として受験した場合，出願資格はありませんので，十分に留意してください。

イ〔音楽文化専攻，美術文化専攻〕

| | 国語 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 数学 | 情報 | 外国語 |
|------------|-----|---------|----|------------|-------------|-----|------------|
| 3教科 3科目 | 国語① | 第1解答科目 | | 第1 解答科目 | 高得点の 科目① | 情報Ⅰ | 外国語 から① |
| | | 高得点の科目① | | | | | |

音楽文化専攻，美術文化専攻志願者の国語，外国語科目以外の指定科目の取扱いについては，「地理歴史」，「公民」及び「理科」において，それぞれ2科目を受験した場合は，それぞれの第1解答科目と「数学」，「情報」の科目のうちから，高得点の1科目の成績を採用します。

なお，「地理歴史」，「公民」において，本学が指定していない科目（「地理総合／歴史総合／公共」）を第1解答科目として受験した場合は，「理科」の第1解答科目と「数学」又は「情報」の科目のうちから，高得点の1科目の成績を採用します。

ウ〔スポーツ文化専攻〕

| | | | | | | | |
|------------|-----|---------|----|------------|-----|-------------|------------|
| | 国語 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 情報 | 数学 | 外国語 |
| 4教科 4科目 | 国語① | 第1解答科目 | | 第1 解答科目 | 情報Ⅰ | 高得点の 科目① | 外国語 から① |
| | | 高得点の科目① | | | | | |

スポーツ文化専攻志願者の国語、数学及び外国語科目以外の指定科目の取扱いについては、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、それぞれ2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目と「情報」の科目のうちから、高得点の1科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」、「公民」において、本学が指定していない科目（「地理総合／歴史総合／公共」）を第1解答科目として受験した場合は、「理科」の第1解答科目と「情報」の科目のうちから、高得点の1科目の成績を採用します。

イ 個別学力検査等の教科・科目等

教科・科目等は、次を参照してください。

別紙1-1～1-11「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」（27～37ページ）

別紙2-1～2-2「実技検査等の内容（一般選抜：札幌校，旭川校，岩見沢校）」（38～50ページ）

(8) 「志願者本人の記載する資料」の活用について

志願者から提出を求める資料として「学びの履歴と志望理由書」※を活用します。

※これまでに経験した教育に関わる活動，教職や教育学に興味を持ち本学を志望した理由について記述する資料

(対象となる課程・学科・選抜)

- ・教員養成課程（札幌校，旭川校，釧路校）一般選抜（前期日程・後期日程）
- ・国際地域学科（函館校）地域教育専攻一般選抜（後期日程）

※釧路校への出願にあたっては，前期日程・後期日程いずれも，所定の用紙に記載する「教育に関わる活動」は一つだけ記載することとし，かつ活動に関する資料の添付は不要とする。

(配点等)

- ・一般選抜（前期日程）・・・加対象とし，最大20点を加点する。

| 試験等の区分 | 配点合計 |
|-------------------|---------|
| 大学入学共通テスト | 950点 |
| 個別学力検査等 | 400点 |
| 計 | 1,350点 |
| 「学びの履歴と志望理由書」(加点) | 20点(注1) |

(注1) 前期日程で面接を課している専攻・分野では，面接のための資料として活用し，加対象としない。

- ・一般選抜（後期日程）・・・面接のための資料として活用し，加対象としない。

詳細については、本学ホームページを確認してください。

4 総合型選抜(教員養成特別入試)

教員養成課程（札幌校・旭川校・釧路校）で総合型選抜（教員養成特別入試）を行います。
総合型選抜（教員養成特別入試）は、次を参照してください。

別紙3-1～3-3「総合型選抜（教員養成特別入試）」（51～53ページ）

別紙6「実技検査等の内容（総合型選抜（教員養成特別入試）：旭川校）」（78ページ）

○ 総合型選抜（教員養成特別入試）についての留意事項

- (1) 大学入学共通テストを課します。受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので、27～31ページを参照し、18ページ(7)のアに留意してください。
- (2) 本学の総合型選抜（教員養成特別入試）に出願した者は、本学の学校推薦型選抜（一般、地域指定）及び総合型選抜（自己推薦入試）へ出願することはできません。（第一次検査で不合格となった場合を除く。）ただし、本学を含めた国公立大学の一般選抜（前期日程・後期日程）に出願することができます。
なお、その際は出願期日、出願要件等に留意してください。
- (3) 国立大学・学部の総合型選抜（本学の教員養成特別入試を含む）の合格者（当該大学の定める手続きにより、入学辞退を許可された者を除く。）は、他の国公立大学・学部の「前期日程」、「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても合格者となることはできません。

5 総合型選抜(自己推薦入試)

芸術・スポーツ文化学科（岩見沢校）の芸術・スポーツビジネス専攻、美術文化専攻及びスポーツ文化専攻で、総合型選抜（自己推薦入試）を行います。

総合型選抜（自己推薦入試）は、次を参照してください。

別紙4-1～4-3「総合型選抜（自己推薦入試）」（54～58ページ）

○ 総合型選抜（自己推薦入試）についての留意事項

- (1) 大学入学共通テストは、課しません。
- (2) 不合格になった場合の総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜^{*}及び一般選抜への出願について
ア 選考の結果、不合格になった場合には、国公立大学・学部（本学を含む）の総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜^{*}及び一般選抜（「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つ、公立大学・学部の「中期日程」の合計三つの国公立大学・学部）に出願することができます。
なお、その際は、志望大学の出願要件等に留意してください。

イ 本学の学校推薦型選抜、特別選抜[※]及び一般選抜に出願する場合は、学生募集要項を入手し、各入試の受付期間内に出願書類を提出してください。ただし、学力検査日等が重複する場合、どちらか一方にしか出願できません。

- (3) 国立大学・学部の総合型選抜（自己推薦入試を含む）の合格者（当該大学の定める手続きにより、入学辞退を許可された者を除く。）は、他の国公立大学・学部の「前期日程」、「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても合格者となることはできません。

※ 特別選抜とは、本学においては、帰国子女入試、社会人入試、私費外国人入試をいいます。

6 学校推薦型選抜(一般, 地域指定)

学校推薦型選抜（一般，地域指定）は、次を参照してください。

別紙 5 - 1 ~ 5 - 8 「学校推薦型選抜（一般）」(59~67ページ)

別紙 5 - 9 「学校推薦型選抜（地域指定）」(68ページ)

別紙 7 - 1 ~ 7 - 2 「実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：札幌校，旭川校，岩見沢校）」(79~84ページ)

○ 学校推薦型選抜（一般，地域指定）についての留意事項

- (1) 教員養成課程（札幌校，旭川校，釧路校）は本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目の受験を出願要件とします。
- (2) 学校推薦型選抜を実施する大学・学部の中から，大学入学共通テストを課す課さないにかかわらず，一つに限り出願することができます。
- (3) 選考の結果，不合格になった場合には，一般選抜の「前期日程」から一つ，「後期日程」から一つ，公立大学・学部の「中期日程」の合計三つの国公立大学・学部に出願することができます。
- (4) 国公立大学・学部の「学校推薦型選抜」の合格者（当該大学の定める手続きにより，入学辞退を許可された者を除く。）は，他の国公立大学・学部の「前期日程」，「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても合格者となることはできません。

7 特別選抜(帰国子女入試)

別紙 5 - 10 ~ 5 - 12 「特別選抜（帰国子女入試）」(69~71ページ) 参照

8 特別選抜(社会人入試)

別紙 5 - 13 ~ 5 - 15 「特別選抜（社会人入試）」(72~74ページ) 参照

9 特別選抜(私費外国人入試)

別紙 5-16～5-18「特別選抜(私費外国人入試)」(75～77ページ) 参照

10 障がいがある等の入学志願者の事前相談

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする志願者に対して、以下のアのとおり事前相談を実施いたしますので、以下の期日までに「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

また、事前相談の結果、さらに詳細な相談が必要となった場合には、原則として以下のイのように対応いたします。

【期日】

- ・一般選抜 令和8年1月9日(金)まで
(ただし、「代筆解答」希望者は、令和7年11月19日(水)までとします。)
- ・総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜 それぞれ出願期間開始日の3週間前まで

ア 事前相談

電話等で相談を承ります。その際、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

イ 詳細な相談

本学において、本学職員と、志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との間で、面談等を実施いたします。

なお、事前相談や詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響いたしません。

11 学生募集要項の公開・入手方法及び問い合わせ先

令和8年度学生募集要項は、冊子の発行は行わないため、本学ホームページから閲覧又はダウンロードしてください。

ただし、一般選抜の学生募集要項のみ、テレメールで冊子の募集要項（願書や送付用封筒等の出願書類は含まない）を請求できます。

- (1) 令和8年度学生募集要項の公開時期は、次のとおりです。
- ア 一般選抜（前期日程・後期日程）、特別選抜（私費外国人入試）：11月中旬
※ 出願期間 令和8年1月26日(月)～2月4日(水)
 - イ 総合型選抜（教員養成特別入試）：7月下旬
※ 出願期間 令和7年9月10日(水)～9月17日(水)
 - ウ 総合型選抜（自己推薦入試）：9月上旬
※ 出願期間 令和7年10月10日(金)～10月17日(金)
 - エ 学校推薦型選抜（一般、地域指定）、特別選抜（帰国子女入試、社会人入試）：9月上旬
※ 出願期間 令和7年11月4日(火)～11月10日(月)

(2) 学生募集要項及び出願書類の入手方法

大学のホームページからダウンロードができます。

詳しくは、北海道教育大学ホームページ

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/download/>) をご覧ください。

なお、出願手続きは以下のとおり行います。

- ① インターネット出願サイトからの出願手続き
- ② 本学から指示された書類の郵送

出願書類については、インターネット出願サイトまたは本学ホームページから入手することができます。詳細は、各選抜の学生募集要項から確認してください。

12 大学案内等各種資料の請求方法について

ア 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページからテレメールを利用して資料の請求ができます。

詳しくは、北海道教育大学ホームページ

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/>) をご覧ください。



イ テレメールで請求する場合

- ① テレメールのサイトにアクセスしてください。

| | |
|---|--|
| インターネット | |
| https://telemail.jp | |
| 資料請求はこちら▶ (資料請求番号の入力不要) | |

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

| 資 料 名 | 資料請求番号 | 料金(予定) | 発送開始日 |
|---------------|--------|--------|-------|
| 大学案内 | 560192 | 215円 | 6月上旬 |
| 入学者選抜要項 | 580192 | 215円 | 7月上旬 |
| 入学者選抜要項+大学案内 | 560152 | 250円 | 7月上旬 |
| 札幌校キャンパスガイド | 986459 | 180円 | 6月下旬 |
| 旭川校キャンパスガイド | 986460 | 180円 | 6月下旬 |
| 釧路校キャンパスガイド | 986461 | 180円 | 6月下旬 |
| 函館校キャンパスガイド | 986462 | 180円 | 6月下旬 |
| 岩見沢校キャンパスガイド | 986463 | 215円 | 6月下旬 |
| 一般選抜募集要項 | 580152 | 未定 | 11月中旬 |
| 一般選抜募集要項・大学案内 | 540152 | | |

※料金は送料を含みます。料金は変更となる場合があります。

(注意事項)

- * 資料は通常、発送日のおおむね3～5日後にお届けできます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに1週間ほど要する場合があります。
- * 随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。
- * 資料は個別に発送されます。複数の資料を同時に請求された場合、お届け日が異なることがあります。
- * 資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。
- * 資料の料金は、お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。
- * 料金のお支払い方法は「コンビニ払い」「au PAY請求書支払い」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」「PayPay」がご利用になれます（手数料が別途必要です）。

※ ア・イの問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター
TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)


ウ 大学情報センターの「モバっちょ」で請求する場合

携帯電話, スマートフォン, パソコンから請求できます。お急ぎの方は宅配便も利用できます。



請 求 方 法

<https://djcm-b.jp/hokkyodai2/>



| | |
|-------|------|
| 資 料 名 | 料 金 |
| 大学案内 | 250円 |

※料金は変更となる場合があります。

料金の支払い方法

①請求時払い

携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。支払手数料は別途50円必要です。

* 携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に
にお支払いできない場合があります。その場合、コンビニ後払いを選択してください。

②コンビニ後払い

資料到着後、コンビニでお支払いください。支払手数料は別途126円必要です。

※ 上記請求方法についてのお問い合わせ先

| |
|--|
| <p>大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター TEL 050-3540-5005 (平日10:00~18:00)</p> |
|--|

問い合わせ先

| 修学校 | 郵便番号 | 所在地 | 担 当 | 電話・FAX |
|------|----------|--------------------|--------------------|--------------------------------------|
| 札幌校 | 002-8502 | 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号 | 入 試 課 | TEL 011-778-0274 FAX 011-778-8823 |
| 旭川校 | 070-8621 | 旭川市北門町9丁目 | 教 育 支 援 グ ル ー プ | TEL 0166-59-1223 FAX 0166-59-1226 |
| 釧路校 | 085-8580 | 釧路市城山1丁目15番55号 | 教 育 支 援 グ ル ー プ | TEL 0154-44-3230 FAX 0154-44-3227 |
| 函館校 | 040-8567 | 函館市八幡町1番2号 | 教 育 支 援 グ ル ー プ | TEL 0138-44-4370 FAX 0138-44-4382 |
| 岩見沢校 | 068-8642 | 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1 | 教 育 支 援 グ ル ー プ | TEL 0126-32-1348 FAX 0126-32-0615 |

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | |
|-----------------------|-----------------|------------------|---|---|---|-----------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|------|-----|----------|-----|---|------|
| | | 教科 | 科目名等 | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 | 配点合計 |
| 札幌校 教員養成課程 教育学部 | 前期 2月25日・26日 | 国語 | 〔7教科8科目〕 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | 教科試験 国語、数学、英語 ※1 から2教科 | 200 | 200 | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 50 | | | | 950 | 学校推薦型選抜(一般)選抜 総合型選抜(教員養成)成 成 特別入試 特別選抜 (韓国女子大)私 社会人 費外国人 (養護教育 専攻を除く 各専攻) 追加合格 | |
| | | 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | | 200 | | | | | 400 | | |
| | | 公民 | | 「公共、倫理」,「公共、政治、経済」から① | 学校教育専攻 | 200 | (200) | | | | | 200 | | | | | | 400 |
| | | 数学 | | 「数学Ⅰ、数学A」① | 特別支援教育専攻 | 200 | (200) | | | | | 200 | | | | | | 400 |
| | | 理科 | | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」, 「地学」から① | 言語・社会教育専攻 | 200 | | | | | | 200 | | | | | | 400 |
| | | 外国語 | | 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から① | 理数教育専攻 | 200 | | | | | | 200 | | | | | | 400 |
| | | 情報 | | 「情報Ⅰ」① | 生活創造教育専攻 | 200 | (200) | | | | | (200) | | | | | | 400 |
| | | | | 又は | ()内の配点は選択教科 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 〔6教科8科目〕 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 国語 | 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | 大学入学共通テスト | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | | 950 |
| | | | | 地理歴史 | | 学校教育専攻 | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | | 400 |
| | | | | 公民 | 「公共、倫理」,「公共、政治、経済」 | 特別支援教育専攻 | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | | 400 |
| | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | 言語・社会教育専攻 | 200 | | | | | 200 | | | | | 400 | | | |
| | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地 学」から②(ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付 した科目の選択は認めません) | 理数教育専攻 | 200 | | | | | 200 | | | | | 400 | | | |
| | | 外国語 | 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から① | 生活創造教育専攻 | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | |
| | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 後期 3月12日 | 〔7教科8科目〕 | 面接 ※2 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 国語 | 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | 「学びの履歴と志望理由 書」を加点対象とし、最大 20点を加点する。 ※4 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | | |
| | | 地理歴史 | | 「学びの履歴と志望理由 書」を面接のための資料と して活用し、加点対象とし ない。 ※4 | | | | | | | | | | | 300 | | | |
| | | 公民 | 「公共、倫理」,「公共、政治、経済」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 300 | | | |
| | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 300 | | | |
| | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地 学」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 1,250 | | | |
| | | 外国語 | 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 又は | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 〔6教科8科目〕 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 国語 | 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | 大学入学共通テスト | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | | |
| | | 地理歴史 | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | 300 | | | |
| | | 公民 | 「公共、倫理」,「公共、政治、経済」 | 計 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 300 | | | |
| | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地 学」から① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 外国語 | 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 又は | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 〔6教科8科目〕 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 国語 | 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | 大学入学共通テスト | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | | |
| | | 地理歴史 | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | 300 | | | |
| | | 公民 | 「公共、倫理」,「公共、政治、経済」 | 計 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 300 | | | |
| | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地 学」から① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 外国語 | 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | | | | | | | | | | | | | | |

入学選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | |
|-----------------------|-------------|------------------|---|--|-----------------------|-----|-------|-------|-----|-----|-------|----|------|-----|----------|-----|--|
| | | 教科 | 科目名等 | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 |
| 旭川校 教員養成課程 教育学部 | 前期 2月25日 | 国語 | [7教科8科目] 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | 教科試験 国語、数学、英語 から2教科 ※1 ()内の配点は選択教科 「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※3 | 大学入学共通テスト | 200 | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 50 | | | | 950 | 学校推薦型選抜(一般)総合型選抜(教員養成)特別入試(特別選抜)(婦女子女)専攻教育専攻、各専攻、社会人、私費外国人 |
| | | 地理歴史 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 公民 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 数学 | | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | |
| | | 理科 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 外国語 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 情報 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 国語 | | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | |
| | | 地理歴史 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 公民 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 数学 | | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | |
| | | 理科 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| | | 外国語 | | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 外国語 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 情報 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 国語 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 950 | | | | |
| 地理歴史 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 公民 | | | 200 | (200) | | | | (200) | | | | | 400 | | | | |
| 数学 | | | 200 | (200) | | | | 200 | | | | | 400 | | | | |
| 理科 | | | 200 | (200) | | | | | | | | | | | | | |

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 試験の区分 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | |
|-----------------------|-------------|--------------------|------|---|-----------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|----|----------|-----|---|-----|
| | | 教科 | 科目名等 | | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | 実技 | | 面接 | 配点合計 | |
| 創路校 教員養成課程 教育学部 | 前期 2月25日 | [7教科8科目] | | 教科試験 国語 数学 英語 から 2 教科 ※1 「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大 20点を加点する。 ※2 | 大学入学共通テスト | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | | | | | 950 | 学校推薦型選抜(一般地域指定)総合型選抜(教員養成)特別選抜(特別選抜)特別選抜(外国人)追加合格 | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | (200) | | | | | | 400 |
| 地域学校教育実践専攻 | 後期 3月12日 | [7教科8科目] | | 面接 「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※2 | 大学入学共通テスト | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | | | | 950 | | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |
| | | 又 は | | | 国語 | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 200 | 50 | | | | 950 | | |

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取り扱います。
 ・大学入学共通テストの英語は、次のとおり取り扱います。
 ・大学入学共通テストの英語は、リスニング(100点)とリーディング(100点)を2科目(200点満点)に換算します。
 ・「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ・個別学力検査等の外国語は英語です。

【個別学力検査等】欄
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの7のAに留意してください。
 ・第1の教科試験の試験時間は各教科と6,90分、出題範囲は次のとおりとする。
 国語：「現代の国語」、「言語文化」から出題する。
 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、編入)、数学B(微分、積分)から出題する。
 地理歴史：「現代の地理」、「言語文化」から出題する。
 公民：「現代の地理」、「言語文化」から出題する。
 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、編入)、数学B(微分、積分)から出題する。
 地理歴史：「現代の地理」、「言語文化」から出題する。
 公民：「現代の地理」、「言語文化」から出題する。
 ※2の「学びの履歴と志望理由書」については、20ページ(8)「志願者本人の記録する資料」の活用についてを参照願います。

別紙1-6

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | | | |
|--|-------------|---|--|---------|-----------------------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|-----|----------|-------|---|-------|-------|--|
| | | 教科 | 科目名等 | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 | 配点合計 | | |
| 教育学部 国際地域学科 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 国際協働 | 前期 2月25日 | 国語 地理歴史 公民 数学 理科 外国語 情報 | 〔7教科7科目〕 「国語」① 「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「地理総合、地理探究」から① 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から① 「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から① 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「物理」、「化学」、 「生物」、「地学」から① 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から① 「情報Ⅰ」① | 総合問題 ※1 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | 1,050 | 学校推薦型選抜(一般) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、 私費外国人) 追加合格 | | | |
| | | | | 試験の区分 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | 1,250 | | |
| | | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 計 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | | |
| | | | | 試験の区分 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | 1,050 | |
| | | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | 200 | |
| | | | | 計 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | 1,250 | |
| | | | | 試験の区分 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | 1,050 | |
| | | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | 200 | |
| | | | | 計 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | 1,250 | |
| | | | | 試験の区分 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | 1,050 | |
| | | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | 200 | |
| | | | | 計 | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 400 | 50 | 200 | | | | | | | 1,250 | |

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・○の中の数字は、選択する科目数を示します。
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。
 ※2の面接は、志願者数によって、3月13日に行う場合があります。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | | | | | |
|---|-------------|--------------------------------|-----------|---------|---------|-----------------------|-----------|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|-----|----------|----|----|------|---|--|-------|-------|
| | | 教科 | 科目名等 | 総合問題 ※1 | 面接 ※2 | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 | 配点合計 | | | | |
| 教育学部 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 | 前期 2月25日 | 地域協働専攻 函館校 地域政策 グローバル | 〔7教科7科目〕 | | 総合問題 ※1 | 面接 ※2 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 100 | 300 | 50 | 200 | | | | 950 | 学校推薦型 選抜(一般) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人) 追加合格 | | | |
| | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 | |
| | | | 計 | 200 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 300 | 50 | 200 | | | | | | | | | 1,150 | |
| | | | 大学入学共通テスト | 200 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 300 | 50 | | | | | | | | | | | 950 |
| | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 |
| | | | 計 | 200 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 300 | 50 | | | | | | | | | | | 1,150 |
| | | | 大学入学共通テスト | 200 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 300 | 50 | | | | | | | | | | | 950 |
| | | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 |
| | | | 計 | 200 | | | 100 | 100 | 100 | 100 | 300 | 50 | | | | | | | | | | | 1,150 |

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・〇の中の数字は、選択する科目数を示します。
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のアに留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。
 ※2の面接は、志願者数によって3月13日に行う場合があります。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | | | | | |
|---------------|---|---------------------------------|----------|---|-----------------------|-----------|-----------|-------|-------|-----------|-----|-------|------|-----|----------|-----|-------|---|----|-------|-----|-------|
| | | 教科 | 科目名等 | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 | 配点合計 | | | | |
| 国際地域学 教育学部 | 前期 2月25日 | 地域協働専攻 函館校 地域環境科学 グループ | 〔6教科8科目〕 | | 総合問題 ※1 | 大学入学共通テスト | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 200 | 300 | 50 | | | 1,050 | 学校推薦型 選抜(一般) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、 私費外国人) 追加合格 | | | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | | | | | | | | | 200 | | | | 200 | | | | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | | | | | | | | | | | 200 | | | | | 1,250 | | |
| | | | 数学 | 「数学I、数学A」① 「数学II、数学B、数学C」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②/(ただし、「物理基礎」と「物理」などのよう に、同一名称を付した科目の選択は認めません) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 情報 | 「情報I」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 国語 | 〔6教科8科目〕 | | | | | 面接 ※2 | 大学入学共通テスト | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 200 | 300 | | 50 | | | 1,050 |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 |
| 数学 | 「数学I、数学A」① 「数学II、数学B、数学C」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②/(ただし、「物理基礎」と「物理」などのよう に、同一名称を付した科目の選択は認めません) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報 | 「情報I」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 〔6教科8科目〕 | | | 面接 ※2 | 大学入学共通テスト | 国語 | 「国語」① | 200 | | | 200 | 100 | 200 | 300 | 50 | | | 1,050 | | | | |
| 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 | | | | |
| 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 「数学I、数学A」① 「数学II、数学B、数学C」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②/(ただし、「物理基礎」と「物理」などのよう に、同一名称を付した科目の選択は認めません) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報 | 「情報I」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 〔6教科8科目〕 | | | | | 面接 ※2 | 大学入学共通テスト | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 200 | 300 | 50 | | | 1,050 | | | | |
| 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 | | | | |
| 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 「数学I、数学A」① 「数学II、数学B、数学C」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②/(ただし、「物理基礎」と「物理」などのよう に、同一名称を付した科目の選択は認めません) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報 | 「情報I」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 〔6教科8科目〕 | | | 面接 ※2 | 大学入学共通テスト | | | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 200 | 300 | 50 | | | 1,050 | | | | |
| 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | | | | | | | | | | | | | | | | | 200 | | | | |
| 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数学 | 「数学I、数学A」① 「数学II、数学B、数学C」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②/(ただし、「物理基礎」と「物理」などのよう に、同一名称を付した科目の選択は認めません) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報 | 「情報I」① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・〇の中の数字は、選択する科目数を示します。
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ※1の総合問題は、出題方針等は、学生募集要項で公表します。
 ※2の面接は、志願者数によって3月13日に行う場合があります。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | | | |
|----------------|--|------------------|----------|--|-----------------------|----------|-------|------|-----|-----|-----|-----|------|-----|----------|-------|--------------------------------------|-------|--|--|
| | | 教科 | 科目名等 | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 外国語 | 情報 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 | 配点合計 | | |
| 国際地域学部 教育学部 | 前期 2月25日 | 地域教育専攻 | [7教科8科目] | | 小論文 ※1 | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | 400 | | 950 | 学校推薦型選抜(一般)、特別選抜(備員子女、社会人、私費外国人)追加合格 | | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | 400 | | 400 | | | | | | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | | | |
| | | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | | | | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | | |
| | | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 200 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | 200 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 又は | | | [6教科8科目] | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 国語 | 「国語」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | 50 | | | | | | | | 950 | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | 400 | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | 400 | | |
| | | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | | | 1,350 | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②(ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」で選択解答した出題範囲と同一名称を付した科目の選択は認めません) | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | | | 1,350 | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | 200 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報 | 「情報Ⅰ」① | 200 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国際地域学部 | 後期 3月12日 | 面接 ※2 ※3 | [7教科8科目] | | 面接 ※2 ※3 | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | 400 | | 950 | 学校推薦型選抜(一般)、特別選抜(備員子女、社会人、私費外国人)追加合格 | | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | 400 | | | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | 400 | | | | |
| | | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | 1,350 | | | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | 950 | | |
| | | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 200 | | | | | | | | | | | | 300 | | |
| | | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | 200 | | | | | | | | | | | | 300 | | |
| | | | 又は | | | [6教科8科目] | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 国語 | 「国語」① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | | | | | | | 950 | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | 400 | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | 400 | | |
| | | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | | | 1,250 | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | 950 | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | 200 | | | | | | | | | | | 300 | | | | | | | |
| 情報 | 「情報Ⅰ」① | 200 | | | | | | | | | | | 300 | | | | | | | |
| 国際地域学部 | 後期 3月12日 | 面接 ※2 ※3 | [7教科8科目] | | 面接 ※2 ※3 | 国語 | 「国語」① | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | 400 | | 950 | 学校推薦型選抜(一般)、特別選抜(備員子女、社会人、私費外国人)追加合格 | | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | 400 | | | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | 400 | | | | |
| | | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | 1,350 | | | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | 950 | | |
| | | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 200 | | | | | | | | | | | | 300 | | |
| | | | 情報 | 「情報Ⅰ」① | | 200 | | | | | | | | | | | | 300 | | |
| | | | 又は | | | [6教科8科目] | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 国語 | 「国語」① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | 50 | | | | | | | 950 | | |
| | | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | 400 | | |
| | | | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」から① | | 100 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | | 400 | | |
| | | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」① | | 200 | 200 | 100 | 200 | | | | | | | | | 1,250 | | |
| | | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | | 200 | 200 | 100 | 100 | 200 | | | | | | | | 950 | | |
| 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | 200 | | | | | | | | | | | 300 | | | | | | | |
| 情報 | 「情報Ⅰ」① | 200 | | | | | | | | | | | 300 | | | | | | | |

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取り扱います。
 ※1の小論文の試験要する教科・科目については、18ページの前表に留意してください。
 ※2の面接は、口頭試問を含みます。志願者数によって3月13日に行う場合があります。
 ※3の「学」の履修と志望理由書については、20ページ(8)「志願者本人の記載する資料」の活用についてを参照してください。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | |
|-----------------------|---------------------|--------------------|--|----------|-----------------------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|-------------|----------|-------|--|
| | | 教科 | 科目名等 | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 情報 | 外国語 | 総合問題 | 小論文 | | 実技 | 面接 |
| 芸術・スポーツビジョン専攻 岩見沢校 | 前期 2月25日・26日・27日 | 国語 | 〔6教科6科目〕 「国語」① | 実技・面接 ※1 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 750 | 総合型選抜 (自己推薦 入試) 特別選抜 (社会人、 私費外国人) 追加合格 |
| | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 350 | 150 | 500 | |
| 芸術・スポーツ文化学科 | 後期 3月12日・13日 | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | 面接 ※1 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 750 | 追加合格 |
| | | 数学 | 「数学I、数学A」, 「数学II、数学B、数学C」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 350 | 150 | 1,250 | |
| 音楽文化専攻 | 前期 2月25日・26日・27日 | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | 実技等 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 学校推薦型 選抜(一般) 特別選抜 (私費外国 人) 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 ※A | 1,000 | 1,000 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 情報 | 「情報I」① | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 800 ※B | 200 | 1,000 | |
| 美術文化専攻 | 前期 2月25日・26日 | 国語 | 〔3教科3科目〕 「国語」① | 実技 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | | | | | 500 | 総合型選抜 (自己推薦 入試) 特別選抜 (社会人、 私費外国人) 追加合格 |
| | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 ※C | 1,000 | 1,500 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 数学 | 「数学I、数学A」, 「数学II、数学B、数学C」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 300 ※D | 200 | 500 | |
| 美術文化専攻 | 前期 2月25日・26日 | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | 実技 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 | 1,500 | 1,500 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 情報 | 「情報I」 | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 300 | 200 | 500 | |
| 美術文化専攻 | 前期 2月25日・26日 | 国語 | 〔3教科3科目〕 「国語」① | 実技 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 | 1,500 | 1,500 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 数学 | 「数学I、数学A」, 「数学II、数学B、数学C」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 300 | 200 | 500 | |
| 美術文化専攻 | 前期 2月25日・26日 | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | 実技 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 | 1,500 | 1,500 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 情報 | 「情報I」 | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 300 | 200 | 500 | |
| 美術文化専攻 | 前期 2月25日・26日 | 国語 | 〔3教科3科目〕 「国語」① | 実技 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 | 1,500 | 1,500 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 数学 | 「数学I、数学A」, 「数学II、数学B、数学C」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 300 | 200 | 500 | |
| 美術文化専攻 | 前期 2月25日・26日 | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | 実技 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 1,000 | 1,500 | 1,500 | |
| 美術文化専攻 | 後期 3月12日・13日 | 情報 | 「情報I」 | 実技・面接 | 大学入学共通テスト | 200 | 100 | 100 | 100 | 50 | 200 | | | | | 500 | 追加合格 |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | 個別学力検査等 | | | | | | | | | 300 | 200 | 500 | |

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

| 学部・学科等名 | 学力検査等の区分・日程 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | | | 個別学力検査等 | 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 | | | | | | | 特別の選抜方法等 | | | | | | |
|---------------------------------|---------------------|--------------------|--|--|--|----------------|-----------------------|-----|-----|------|-----|-----|-----|----------|-----|------|-------|---|----|------|
| | | 教科 | 科目名等 | | | | 試験の区分 | 国語 | 数学 | 地理歴史 | 公民 | 理科 | 情報 | | 外国語 | 総合問題 | 小論文 | 実技 | 面接 | 配点合計 |
| | | | 〔4教科4科目〕 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スポーツ文化専攻 岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 | 前期 2月25日・26日・27日 | 国語 | 〔国語〕① | | | ※2 実技 面接 | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | 200 | 300 | 200 | 200 | 600 | 総合型選抜 (自己推薦 入試) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、 私費外国人) 追加合格 | | |
| | | 地理歴史 | 「歴史総合、世界史探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「地理総合、地理探究」 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スポーツ文化学科 | 後期 3月12日・13日 | 公民 | 「公共、倫理」, 「公共、政治、経済」 | | | ※3 実技 面接 | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 600 | 追加合格 | | |
| | | 理科 | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 情報 | 「情報Ⅰ」 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 数学 | 「数学Ⅰ、数学A」, 「数学Ⅱ、数学B、数学C」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 外国語 | 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から① | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 計 | | | | | 200 | 100 | 100 | 100 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 1,000 | | | |

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

・○の中の数字は、選択する科目数を示します。

・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページのAに留意してください。

【個別学力検査等】欄

□頭試問を含みます。

※1の面接は、総合運動区分、競技種目区分、野外活動区分から1区分を選択します。

※2の実技は、総合運動区分、競技種目区分、野外活動区分から1区分を選択します。

※3の実技は、基礎運動能力検査です。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

・大学入学共通テストの外国語は、次のおり取り扱います。

「英語」は、リーディング100点+リスニング100点の合計200点です。

「リスニング」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。

※Aは、コースごとに次の配点となります。

音楽コース：ソルフェージュ200点、主実技200点、副実技200点

舞臺楽器コース：ソルフェージュ200点、主実技800点、副実技200点

作曲コース：ソルフェージュ200点、主実技600点、副実技200点

管弦打楽器コース：ソルフェージュ200点、主実技600点、副実技200点

音楽教育・音楽文化コース：ソルフェージュ200点、主実技200点

※Bは、ソルフェージュ200点、主実技600点

※C 実技：構成造形600点、デッサン400点

※D 実技：デッサン300点

実技検査等の内容（一般選抜：札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野（前期日程）

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズは、B3とする）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む）
- ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」。）
- ・静物2（果物または野菜。）

※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野（前期日程）

| 検 査 科 目 |
|--|
| <p>1 歌唱（全員）</p> <p>以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも<u>2番まで</u>歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調</p> <p>2 器楽演奏（全員）</p> <p>(1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1）</p> <p>以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも<u>1番のみ</u>演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「赤とんぼ」……………三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 「早春賦」……………吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 「夏の思い出」……………江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 「花」……………武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 「花の街」……………江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ヘ長調 「浜辺の歌」……………林 古溪作詞／成田為三作曲：ヘ長調</p> <p>(2) ピアノ（注2）</p> <p>J. S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、<u>任意の1曲</u>を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>（注1）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。</p> <p>（注2）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（※上靴を持参すること）</p> |

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野（前期日程）

以下の3領域からそれぞれ1種目（計3種目）を課す。

| 領 域 | | 検 査 科 目 | | 実 施 法 |
|-----|------|---------------|------------------------|------------------|
| 1 | 器械運動 | ①マット運動 ②鉄棒 | | 左記①もしくは②より1種目を選択 |
| 2 | 球 技 | ゴール型 | ①バスケットボール ②サッカー | 左記①～⑥より1種目を選択 |
| | | ネット型 | ③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス | |
| | | ベースボール型 | ⑥ソフトボール | |
| 3 | 陸上競技 | ハードル走 | | 全受験生必須 |

※全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

実技検査等の内容（一般選抜：旭川校）

1 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野（前期日程）

| 検 査 科 目 | |
|---------|---|
| 1 | <p>ソルフェージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》</p>  |
| 2 | <p>楽曲演奏 ピアノ、声楽、管楽器のうち、<u>いずれか二つ</u>を選んで演奏すること。 なお、暗譜の必要はない。</p> <p>○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ、ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。</p> <p>○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲、イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し、合計2曲を演奏すること。なお、楽曲の調性は自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 滝 廉太郎（2番まで） 早春賦 中田 章（2番まで） 浜辺の歌 成田 為三（2番まで） さびしいカシの木（「愛する歌」より） 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all' idol mio Cesti Lasciar d' amarti Gasparini Caro mio ben Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich Beethoven Heidenröslein Schubert</p> |

○管楽器（注2）

任意に選択した楽曲1曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。

（注1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

（注2）管楽器は、次の範囲とする。

フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

（ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）

（注：上靴を持参のこと。）

2 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－美術分野（前期日程）

| 検 査 科 目 |
|--|
| 素 描 鉛筆による素描（3時間で行う）。モチーフは静物。用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。 ※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。 |

3 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野（前期日程）

| 検 査 科 目 |
|--|
| 日本スポーツ協会策定の運動適正テスト（立ち幅とび、上体起こし、腕立伏臥腕屈伸、時間往復走、5分間走）を実施する。 |

実技検査等の内容（一般選抜：岩見沢校）

1 芸術・スポーツ文化学科—芸術・スポーツビジネス専攻（前期日程）

| 検 査 科 目 |
|---|
| <p>・アイデア・プラン 2時間</p> <p>※アイデア・プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日示されたテーマから課題を読み解き、芸術やスポーツを活用した解決の方策を考えるものである。芸術・スポーツのビジネス研究及び文化振興への関心度、創造性、企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力（発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成）をはかる。 ・当日は課題解決を考える上で必要な項目が記載された用紙に解答する。 ・筆記用具は、鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、ボールペン、色鉛筆、水性・油性のマーキングペン、定規類を使用可能とする。 |

2 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻（前期日程）

| 検 査 科 目 |
|---|
| <p>1 ソルフェージュ（全員）</p> <p>(1) 聴音（8小節程度の単旋律と4声和音）</p> <p>(2) 新曲視唱（与えられた旋律の視唱）</p> <p>(3) 楽典の音程、拍子、調、音階、楽語等に関する筆記問題</p> <p>2 第一志望コースの実技検査等（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。） 課題曲以外を演奏した場合は欠格になる。併願する場合は、下記「3 併願する場合の実技検査等」を参照すること。</p> <p>(1) 声楽コース</p> <p>ア 課題曲 下記に示す8曲の中から、任意の1曲を選択し、暗譜で歌唱すること。 「イタリア歌曲」から Vaga luna, che inargenti Bellini Lasciar d' amarti Gasparini Vergin, tutto amor Durante Nel cor più non mi sento Paisiello 「ドイツ歌曲」から Ich liebe dich Beethoven Frühlingsglaube Schubert Die Lotosblume Schumann Das Veilchen Mozart （注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。調は任意とする。</p> <p>イ 自由曲 上記に示した8曲以外で、任意に選択した1曲を提出し、暗譜でカットなしで演奏すること。 （レチタティーヴォ等も含む） （注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。 また、試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>ウ 副実技 下記の副実技A又はBのいずれか一つを選択すること。 副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。 副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 次のアとイの楽曲を暗譜で演奏すること。（くり返しはしない。アはA・Bから選択する。） （注）副実技は課さない。</p> <p>ア A：J. S. バッハ作曲—平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻から任意の1曲（プレリュードとフーガ） B：ショパン作曲—エチュード、作品10と作品25から任意の1曲（ただし、作品10-3、10-6、25-7を除く。）</p> <p>イ 任意の1曲。（上記のA・Bを除く。）ソナタであれば一（ひと）楽章。 （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(3) 作曲コース</p> <p>ア 和声ソプラノ課題（非和声音と転調を含む。） 和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）</p> <p>イ 自作の作品提出 （注）・作品の種類、大きさ及び曲数は問わない。</p> |

- ・作品の提出は楽譜によるものとする。音源等があれば提出してもよい。
- ・作品は、入学志願票とともに提出すること。

ウ 口頭試問（提出作品についての質問）

エ 副実技

下記の副実技A～Cのいずれか一つを選択すること。

副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。

副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）

副実技C：任意に選択した楽曲1曲を暗譜で歌唱すること。

（注）選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

(4) 管弦打楽器コース ※ ①～③の実技検査は、全て伴奏なしで行う。

① 木管楽器・金管楽器

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

（注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。

ア 音階 すべての管楽器は、譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。
なお管楽器のアーティキュレーションは、スタカート、テヌート、レガートから当日指定する。（譜例は、45ページの譜例集①による。）

イ 下記の指定したエチュード3曲の中から当日1曲を指定する。（全て暗譜とする。）

- ・フルート E. Köhler : 12 Medium Difficult Exercises for the Flute から no.1 no.5 no.8 (版は自由)
- ・オーボエ L. Wiedemann : 45 Etüden für Oboe から no.9 no.28 no.29 (版は自由)
- ・クラリネット C. Rose : 32 Etudes から no.1 no.7 no.9 (Leduc版)
- ・サクソフォーン M. Mule : 48 Etudes pour tous Les Saxophones de FERLING から no.1 no.5 no.17 (Leduc版)
- ・ファゴット J. Weissenborn : Studies for Bassoon op.8 vol. II から no.4 no.8 no.15 (版は自由)
- ・ホルン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for French Horn から no.22 no.28 no.30 (版は自由)
- ・トランペット C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trumpet から no.24 no.26 no.30 (版は自由)
- ・トロンボーン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone から no.19 no.26 no.28 (版は自由)
- ・バストロンボーン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba から no.16 no.24 no.26 (Robert King版)
- ・ユーフォニアム C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone から no.19 no.24 no.26 (版は自由)
- ・チューバ C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba から no.19 no.24 no.31 (Robert King版)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲—インヴェンションとシンフォニア

② 弦楽器

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

（注）ヴァイオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は、志願票の楽器名はヴァイオラと記載し、ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。

ア 音階

ヴァイオリンは、音階Carl Flesch : Scale Systemから#・b二つまでの長調、短調の第5番から1つの調を当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は、ハ長調第5番に準ずること。

ヴァイオラ、チェロ、コントラバスは、#・b二つまでの長調、短調（和声的短音階）の音階を譜例

に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。(譜例は45・46ページの譜例集②③④による。)

イ 下記のエチュードの中から任意の一曲を選択し暗譜で演奏する。

- ・ヴァイオリン P. Rode: 24 Caprices for solo Violin
N. Paganini: 24 Caprices op.1
- ・ヴィオラ B. Campagnoli: 41 Caprices op.22
- ・チェロ J. L. Duport: 21 Etudes for Violoncello
- ・コントラバス F. Simandl: 30 Etudes for the String Bass (no.1~no.10)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。(エチュードは除く。)

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲ーインヴェンションとシンフォニア

③ 打楽器 (小太鼓, マリンバの中から一つを選択)

(注) 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。

(注) 小太鼓は各自持参すること。ただし, マリンバ (4 オクターブ) は, 本学で楽器を用意する。

ア 基礎課題

- ・小太鼓: 基礎打ち 1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち, 7つ打ち, 9つ打ち, ロール打ち (pp < ff > pp) の中から当日指定する。
- ・マリンバ: 長調全調の音階を譜例に従い, 暗譜で演奏すること。調は当日指定する。(譜例は46ページの譜例集⑤による。)

イ 下記の指定したエチュード3曲の中から当日1曲を指定する。(暗譜で演奏すること。)

- ・小太鼓 Anthony J. Cirone: Portraits in Rhythm から
・ 50 Studies for Snare Drum から 1, 3, 13
- ・マリンバ M. Goldenberg: Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone
・ I (p.62)
・ II (p.62)
・ III (p.63)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。(エチュードは除く。)

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲ーインヴェンションとシンフォニア

(5) 音楽教育・音楽文化コース

(注) 副実技は課さない。

ア 音楽に関する基礎的試験: 小学校, 中学校, 高等学校の音楽の教科書(「高校音楽Ⅲ」まで)に出てくる音楽に関する知識及び理解を問う問題。なお, 楽典に関しては除く。

イ 次の a, b いずれかを選択

a ピアノによる自由曲の暗譜での演奏

注: ①ソナタであれば, 一(ひと)楽章を演奏すること。

②自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は, 楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお, 弾き語りは, ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器, 民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。

③入学志願票に, 自由曲の曲名, 作曲者名を記入すること。

④試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。

b 自己表現 (10分以内) : 音楽文化に関するプレゼンテーション又はダンス等の身体表現を含む

注: ①入学志願票提出時に, 自己表現計画書 (様式任意) を提出すること。

②プレゼンテーションについては, パソコンも含めて, 各自必要なものは全て持参すること。また, データを印刷した紙媒体資料 (三部) も持参すること。なお, 試験当日は, 学内でのインターネットの利用は不可とする。

③身体表現については, 9m×9mのフローリングの表現スペース及びパソコン音量増幅用スピーカー, CDプレイヤーは大学で用意する。その他は各自準備すること。

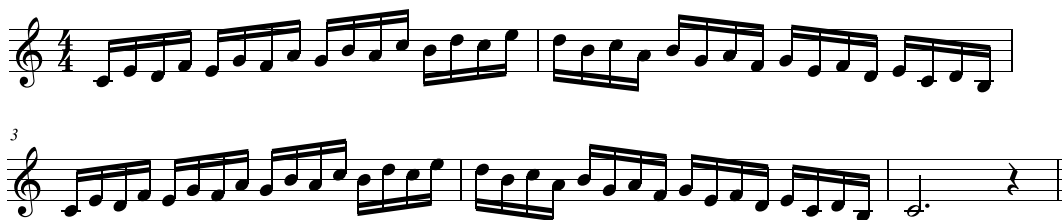
なお, 更衣室が必要な場合は, 出願時に申し出ること。

3 併願する場合の実技検査の受験方法

- (1) 声楽コースと鍵盤楽器コースを併願する場合
 声 楽 コ ー ス：上記2(1)声楽コースの試験ア～ウを受験すること。
 鍵盤楽器コース：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。
- (2) 鍵盤楽器コースと作曲コースを併願する場合
 鍵盤楽器コース：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。
 作 曲 コ ー ス：上記2(3)作曲コースの試験ア～ウを受験すること。
- (3) 鍵盤楽器コースを第一志望とし、音楽教育・音楽文化コースを併願する場合
 鍵盤楽器コース：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コース：上記2(5)音楽教育・音楽文化コースの試験ア及びイを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コースの試験イのaの①と、鍵盤楽器コースの試験ア及びイの演奏曲目は同じでも構わない。
- (4) 作曲コースと管弦打楽器コースを併願する場合
 作 曲 コ ー ス：上記2(3)作曲コースの試験ア～ウを受験すること。
 管弦打楽器コース：上記2(4)管弦打楽器コース①～③の試験ア～エを受験すること。
- (5) 管弦打楽器コースを第一志望とし、音楽教育・音楽文化コースを併願する場合
 管 弦 打 楽 器 コ ー ス：上記2(4)管弦打楽器コース①～③の実技検査ア～エを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コース：上記2(5)音楽教育・音楽文化コースの実技検査ア及びイを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コースの試験イのaの①と、管弦打楽器コースの試験エの演奏曲目は同じでも構わない。

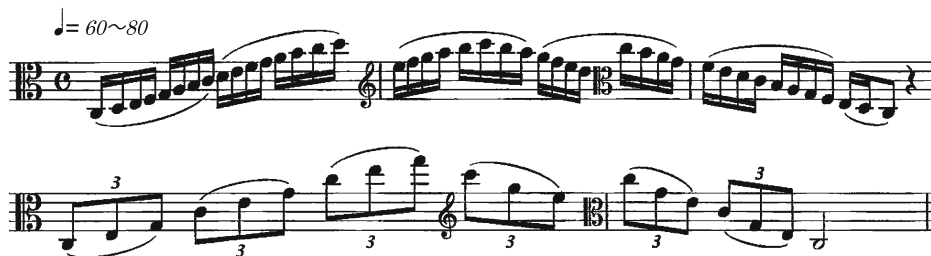
《管楽器、弦楽器及び打楽器の譜例》

①木管楽器・金管楽器



初めから終わりまで一息で演奏すること。
 ダイナミクス及びテンポは自由。

②ヴァイオリン



③チェロ

♩ = 60~80

Two staves of musical notation for Cello. The first staff is in 6/8 time and contains a complex melodic line with many sixteenth notes and slurs. The second staff is in 3/4 time and features a bass line with several triplet markings (indicated by a '3' above the notes).

④コントラバス

♩ = 50~60

Two staves of musical notation for Contrabass. The first staff is in 6/8 time with a steady eighth-note bass line. The second staff is in 3/4 time with a similar eighth-note bass line.

⑤マリンバ

♩ = 100~132

Two systems of musical notation for Marimba. Each system consists of a grand staff with a treble clef on the upper staff and a bass clef on the lower staff. The first system is in 6/8 time and features a rhythmic pattern of eighth notes. The second system is in 3/4 time and continues the rhythmic pattern.

3 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻（後期日程）

| 検 査 科 目 |
|--|
| <p>1 ソルフェージュ（全員）</p> <p>(1) 単旋律の聴音（8小節程度）</p> <p>(2) 新曲視唱（与えられた旋律の視唱）</p> <p>2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース 自由曲 任意に選択した2曲を提出し、暗譜でカットなしで演奏すること。（レチタティーヴォ等も含む。） （注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。また、試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。 ソナタであれば一（ひと）楽章。（繰り返しはしない。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(3) 作曲コース モチーフを与えての任意の編成、任意の様式による作曲。 試験所要時間4時間、試験中はピアノが与えられる。</p> <p>(4) 管弦打楽器コース</p> <p>① 木管楽器・金管楽器</p> <p>ア 音階 すべての管楽器は、譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。 なお管楽器のアーティキュレーションは、スタカート、テヌート、レガートから当日指定する。（譜例は、45ページの譜例集①による）</p> <p>イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。 （注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。</p> <p>② 弦楽器</p> <p>ア 音階 ヴァイオリンは、音階Carl Flesch : Scale Systemから#・b二つまでの長調、短調の第5番から1つの調を当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は、ハ長調第5番に準ずること。 ヴィオラ、チェロ、コントラバスは、#・b二つまでの長調、短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は45・46ページの譜例集②、③、④による。）</p> <p>イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。 （注）ヴィオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は、志願票の楽器名はヴィオラと記載し、ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。</p> |

③ 打楽器（小太鼓，マリンバの中から一つを選択）

ア 基礎課題

- ・小太鼓： 基礎打ち 1つ打ち，2つ打ち，5つ打ち，7つ打ち，9つ打ち，ロール打ち（pp < ff > pp）の中から当日指定する。
- ・マリンバ： 長調全調の音階を譜例に従い，暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は46ページの譜例集⑤による。）

イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

（注）小太鼓は各自持参すること。ただし，マリンバ（4オクターブ）は，本学で楽器を用意する。

※ ①～③の主実技試験は，全て伴奏なしで行う。

(5) 音楽教育・音楽文化コース

- ・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ，声楽，和楽器，民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。）

注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお，大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。

②声楽の場合は，伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

③声楽以外は独奏とする。

④ピアノの場合，ソナタであれば，一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。

⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は，楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお，弾き語りは，ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器，民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認める。

⑥入学志願票に，曲名，作曲者名を記入すること。

⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

4 芸術・スポーツ文化学科－美術文化専攻（前期日程）

◇検査科目

| 検 査 科 目 | 時 間 |
|---------|------|
| 構 成 着 彩 | 6 時間 |
| デ ッ サ ン | 5 時間 |

5 芸術・スポーツ文化学科－美術文化専攻（後期日程）

◇検査科目

| 検 査 科 目 | 時 間 |
|---------|------|
| デ ッ サ ン | 3 時間 |
| 面 接 | 15分 |

6 芸術・スポーツ文化学科コーススポーツ文化専攻（前期日程）

①総合運動区分，②競技種目区分，③野外活動区分から1つの区分を選択し，その中から種目を選択する。

①総合運動区分

実技A（マット運動，持久走，連続交互跳び^{*1}，ボール投げ^{*2}）から3種目選択

②競技種目区分

実技A（マット運動，持久走，連続交互跳び^{*1}，ボール投げ^{*2}）から1種目選択

実技B（サッカー，バスケットボール，バレーボール，硬式テニス，バドミントン，硬式野球，ソフトボール，アルペンスキー競技）より1種目選択

③野外活動区分

実技A（マット運動，持久走，連続交互跳び^{*1}，ボール投げ^{*2}）から2種目選択

実技C^{*3}（環境教育及び自然体験型野外運動に関する実技）

※1. 連続交互跳びは，立ち5段跳びを行う。

※2. ボール投げは，バスケットボールを，頭上を通過させながら，前方に両手で投げる。

※3. 実技Cについて

環境教育及び自然体験型野外運動に関する実技について，その適切な技能の検査にあたっては，以下の教科の内容を出題範囲とし，試験方法は，試験監督が提示した問題に対して，実演をする。検査は屋内で実施する。

〈出題範囲〉

- ・高等学校「保健体育」の「スポーツV（自然体験型の野外の運動）」，「現代社会と健康（心肺蘇生法等の応急手当）」，「健康を支える環境づくり（健康と環境）」
- ・中学校「保健体育」の「傷害の防止」，「健康と環境」
- ・上記に関連する小・中学校および高等学校での学習内容（例：高等学校「地理総合」の「地図や地理情報システムと現代世界」，「自然災害と防災」，「生活圏の調査と地域の展望」）を含む。

〔出題内容の例〕

- ・心肺蘇生法，外傷の手当などの応急処置
- ・キャンプ場で生活するためのロープワーク
- ・登山活動における地図読み（コンパスワークを含む）やパッキング技術

など，アウトドア活動における基礎的な行動技術に関する内容

7 芸術・スポーツ文化学科コーススポーツ文化専攻（後期日程）

基礎運動能力検査（持久走，連続交互跳び^{*1}，ボール投げ^{*2}）より2種目選択

※1. 連続交互跳びは，立ち5段跳びを行う。

※2. ボール投げは，バスケットボールを，頭上を通過させながら，前方に両手で投げる。

総合型選抜（教員養成特別入試）

| | |
|-----------------|--|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 札幌校 — 全専攻 |
| 募集人員 | 若干人 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教職を志望する強い意欲を持つ者 2 令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者 3 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（志望理由書及び調査書）による第一次検査を実施します。選考結果は、令和7年10月1日（水）に本人へ通知します。</p> <p>◎第二次検査 ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接 ※ 芸術体育教育専攻音楽教育分野又は保健体育教育分野を希望する場合は、①、②に加えて実技検査を実施します。</p> <p>◎大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので27・28ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。)</p> |
| 出願期間 | 令和7年9月10日(水)～9月17日(水) |
| 選抜期日 (第二次検査) | 令和7年10月25日(土)～10月26日(日) |
| 合格発表日 | 令和8年2月10日(火) |
| その他 | |

総合型選抜（教員養成特別入試）

| | |
|-----------------|--|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 旭川校 — 全専攻 |
| 募集人員 | 各専攻（分野）別に若干人 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教職を志望する強い意欲を持つ者 2 令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者 3 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（志望理由書及び調査書）による第一次検査を実施します。選考結果は、令和7年10月1日（水）に本人へ通知します。</p> <p>◎第二次検査 ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接（口頭試問を含む。） ③ 実技検査（必要とする専攻・分野のみ。）</p> <p>◎大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので29～30ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。）</p> |
| 出願期間 | 令和7年9月10日(水)～9月17日(水) |
| 選抜期日 (第二次検査) | 令和7年10月25日(土)～10月26日(日) |
| 合格発表日 | 令和8年2月10日(火) |
| その他 | |

総合型選抜（教員養成特別入試）

| | |
|-----------------|---|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻 |
| 募集人員 | 若干人 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教職を志望する強い意欲を持つ者 2 令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者 3 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（志望理由書及び調査書）による第一次検査を実施します。選考結果は、令和7年10月1日（水）に本人へ通知します。</p> <p>◎第二次検査 ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接</p> <p>◎大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので31ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。)</p> |
| 出願期間 | 令和7年9月10日(水)～9月17日(水) |
| 選抜期日 (第二次検査) | 令和7年10月25日(土) |
| 合格発表日 | 令和8年2月10日(火) |
| その他 | |

総合型選抜（自己推薦入試）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 芸術・スポーツビジネス専攻 |
| 募集人員 | 芸術・スポーツ文化学科 — 芸術・スポーツビジネス専攻 8人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出願要件 | 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和7年度途中で、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。 1 芸術・スポーツビジネス分野に適した資質を有し、芸術・スポーツ活動展開に意欲と情熱を持つ者 2 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | 「自己推薦書」、「調査書」、「学修計画書」、「面接（口頭試問及び「学修計画書」に基づくプレゼンテーションを含む。）」により総合的に判定する。 ○自己推薦書 ・自己推薦書は「志望動機」、「課外活動・社会活動の実績」、「資格、入賞、特技」を記述し、自己を推薦する内容であること。 ・本学所定用紙に記入し、出願書類提出時に提出すること。 ○学修計画書 ・学修計画書は「興味・関心のある文化芸術・スポーツ文化に関する国際的なビジネス」、「卒業後の展望」、「卒業後の展望を実現するために学びたい科目・演習及び、自らの成長を促す課外自主活動の計画」を記述すること。 ・本学所定用紙に記入し、出願書類提出時に提出すること。 ○面接（口頭試問及び「学修計画書」に基づくプレゼンテーションを含む。） プレゼンテーション（発表10分以内、準備5分程度）を行った後に個人面接（30分程度）を行う。時間は合計で約45分とする。 ・プレゼンテーションの内容は、学修計画書に基づいて具体的に発表することとし、形式は自由とする。 ・プレゼンテーションについては、パソコンを含めて、各自必要なものは全て当日持参すること。 【パソコンを使用する場合】 ・パソコン自体のトラブルに備えて、USBメモリにデータを保存し持参すること。 ・プロジェクター、延長コード、HDMIケーブル及びアナログRGBケーブルは大学で用意する。 ・インターネット環境を利用したプレゼンテーションは認めない。 |
| 出願期間 | 令和7年10月10日（金）～10月17日（金） |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日（土）～11月23日（日） |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日（金） |
| その他 | |

総合型選抜（自己推薦入試）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 美術文化専攻 |
| 募集人員 | 芸術・スポーツ文化学科-美術文化専攻 20人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えられます。 |
| 出願要件 | <p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は学校教育法施行規則第150条の規程により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 美術分野に適した資質を有し、地域の芸術・文化の向上に意欲と情熱を持つ者 2 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>「自己推薦書」、「調査書」、「実技検査又は小論文」、「ポートフォリオ」及び「面接（口頭試問を含む）」により、総合的に判定する。</p> <p>○自己推薦書（本学所定用紙） 自己推薦書には、本専攻を志望した理由と、入学後に具体的に学びたい内容等を記述し、自己を推薦する内容であること。</p> <p>○実技検査又は小論文 デッサン（3時間）、書（3時間）、小論文（2時間）より1つ選択する。 ※上記試験科目は、入学後の研究室への所属を保証するものではない。</p> <p>○ポートフォリオ〔作品ファイル〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載作品のジャンルは問わない。 ・掲載作品数は20点以内とすること（ページ数は問わない）。 ・作品には通し番号を付すこと。 ・作品の写真を掲載する場合はカラーでキャビネ判以上の大きさにすること。 ・写真はプリンター印刷でも構わないが、その際は写真プリント用紙を使用すること（普通紙は不可）。 ・写真のそれぞれに「題名」、「寸法」、「素材」、「技法」、「作品の解説」等を明記すること。グループ制作の場合は、自分の関わり方について触れること。 ・ファイルの大きさはA3までとし、一冊にすること（形式は問わない）。 ・ポートフォリオに映像資料をつける場合は、指定のフォーマット（H. 264コーデックで圧縮されたMOV、MP4）のデータを収めたUSBメモリかDVD（データ用）1点を添付すること。また、その映像資料の作品内容（内容を解説する文章、制作担当、写真、制作年や再生時間等の情報）も必ずポートフォリオに載せること。 ・ホームページやコンピュータゲームなどデジタルコンテンツの場合は、ポートフォリオにその内容がわかるように図説したものを含めること。 ・作品だけではなく、美術に関わる特記する活動があれば、含めてもかまわない。 ・本学所定の用紙により、ポートフォリオの掲載作品が志願者本人の作成したものであることの証明書（志願者以外の第三者が証明したもの。）をポートフォリオに添付し、提出すること。 |

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 選 抜 方 法 等 | ○面接〔口頭試問を含む〕 ・面接時間は20分とする。 |
| 出 願 期 間 | 令和7年10月10日(金)～10月17日(金) |
| 選 抜 期 日 | 令和7年11月22日(土)～11月23日(日) |
| 合 格 発 表 日 | 令和7年12月5日(金) |
| そ の 他 | |

総合型選抜（自己推薦入試）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — スポーツ文化専攻 |
| 募集人員 | 芸術・スポーツ文化学科 — スポーツ文化専攻 22名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出願要件 | <p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）若しくは単位制による課程（単位制高等学校規則に該当する者）により令和7年度途中で、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ分野に適した資質と優れた実績を有し、スポーツ文化の普及およびスポーツ活動による地域活性化に意欲と情熱を持つ者 2 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>以下により総合的に判定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自己推薦書」 ・「調査書」 ・「スポーツに関する活動実績書(活動実績を証明する書類を含む)」または「自然体験活動・野外教育・環境教育・野外活動に関する活動歴」のいずれか1つ ・「小論文」 ・「面接（口頭試問を含む）」 <p>※自己推薦書（本学所定用紙） 自己推薦書は、「スポーツに関する活動実績書」を提出する者は、「志望動機」、「スポーツ科学を応用したトレーニングや指導の活動実績、または今後の実践計画」、「スポーツ活動による地域活性化の可能性」等を記述し、自己を推薦する内容であること。 「自然体験活動、野外教育、環境教育、野外活動に関する活動歴」を提出する者は、それらに関する優れた実績について具体的に内容を述べ、また、大学入学後にそれらをどのように発展させる計画かを記述し、自己を推薦する内容であること。</p> <p>※スポーツに関する活動実績書（本学所定用紙） 高等学校入学以降の活動・競技実績について、(1)国際大会、(2)全国大会、(3)それ以外の大会別に、最も優れた実績を各1件まで志願者本人が直筆で詳細に説明すること。団体競技においては、自己が試合に出場したか否かを明記すること。</p> <p>※スポーツに関する活動実績を証明する書類（本学所定用紙） 「活動実績書」に記載した活動・競技実績の中で、志願者が優れたと判断する2件以内を証明する書類（コピー）を添付すること。また、団体競技においては、その書類で自己が試合に出場したか否かを証明できること。3件以上の実績に関する資料を添付した場合には、評価しない。</p> <p>例) 表彰状、公式記録、新聞記事、専門雑誌の記事、指導者による証明書等（指導者による証明書の場合は、指導者の氏名、所属、受験生との関係を明記し、指導者が署名すること。）</p> |

| | |
|------------------|--|
| <p>選 抜 方 法 等</p> | <p> 本学所定用紙「証明書等貼付用紙」に、縮小コピー等で整理して貼付すること。重ねたり、折りたたんだりして、貼付しないようにすること。 ※自然体験活動、野外教育、環境教育、野外活動に関する活動歴（本学所定用紙） 志願者本人が直筆で詳細に説明し、本人以外で内容を証明できる成人が所定の欄に署名すること。 ※自然体験活動、野外教育、環境教育、野外活動に関する資格がある場合は、それを証明する書類のコピーを添付すること。 例）団体発行の資格証、指導者による証明書等 （指導者による証明書の場合は、指導者の氏名、所属、受験生との関係を明記し、指導者が署名すること。） 本学所定用紙「証明書等貼付用紙」に、縮小コピー等で整理して貼付すること。重ねたり、折りたたんだりして、貼付しないようにすること。 ○小論文 ・時間 90分 ・評価基準 設問に対する理解力、論理構成力、表現力等を総合的に評価する。 ○面接（口頭試問を含む。） ・個人面接 ・試験時間 15分程度 </p> |
| <p>出 願 期 間</p> | <p>令和7年10月10日(金)～10月17日(金)</p> |
| <p>選 抜 期 日</p> | <p>令和7年11月22日(土)～11月23日(日)</p> |
| <p>合 格 発 表 日</p> | <p>令和7年12月5日(金)</p> |
| <p>そ の 他</p> | <p></p> |

学校推薦型選抜（一般）

| 実施校等 | 教員養成課程 — 札幌校 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|-------------|--------|----------|----------|----------|--------|----------|----------|----------|----------|--------|-------------|----------|----------|-----|--|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|--|--|--|--|--|--|---|---|---|--|
| 募集人員 | 教員養成課程 — 学校教育専攻 6人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教員養成課程 — 特別支援教育専攻 3人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教員養成課程 — 言語・社会教育専攻 10人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教員養成課程 — 理数教育専攻 5人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教員養成課程 — 生活創造教育専攻 6人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教員養成課程 — 芸術体育教育専攻 10人 (図画工作・美術教育分野 4人, 音楽教育分野 2人, 保健体育教育分野 4人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教員養成課程 — 養護教育専攻 10人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当し、当該学校長が本課程（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>ただし、推薦者数は、1校につき上記の募集する専攻の区分に応じて各2人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員となる強い意欲を持ち、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする者 2 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 3 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 4 合格した場合、入学を確約できる者 5 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので27・28ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選抜方法等 | <p>専攻・分野ごとに表に○を付した選抜内容で実施し、これらにより、総合的に判定します。なお、面接は口頭試問を含みます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選抜内容</th> <th rowspan="2">専攻・分野</th> <th rowspan="2">学校教育専攻</th> <th rowspan="2">特別支援教育専攻</th> <th rowspan="2">専言語・社会教育</th> <th rowspan="2">理数教育専攻</th> <th rowspan="2">生活創造教育専攻</th> <th colspan="3">芸術体育教育専攻</th> <th rowspan="2">養護教育専攻</th> </tr> <tr> <th>美術教育分野・図画工作</th> <th>音楽教育分野</th> <th>保健体育教育分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推薦書</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>調査書</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>自己推薦書</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>実技検査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 選抜内容 | 専攻・分野 | 学校教育専攻 | 特別支援教育専攻 | 専言語・社会教育 | 理数教育専攻 | 生活創造教育専攻 | 芸術体育教育専攻 | | | 養護教育専攻 | 美術教育分野・図画工作 | 音楽教育分野 | 保健体育教育分野 | 推薦書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 調査書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 自己推薦書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 面接 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 実技検査 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| 選抜内容 | 専攻・分野 | | | | | | | | 学校教育専攻 | 特別支援教育専攻 | 専言語・社会教育 | | 理数教育専攻 | 生活創造教育専攻 | 芸術体育教育専攻 | | | 養護教育専攻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 美術教育分野・図画工作 | 音楽教育分野 | 保健体育教育分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 推薦書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 調査書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自己推薦書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面接 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実技検査 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)～11月23日(日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

学校推薦型選抜（一般）

| | |
|---------|--|
| 実 施 校 等 | 教員養成課程 — 旭 川 校 |
| 募 集 人 員 | 教員養成課程 — 教育発達専攻 13人 |
| | 教員養成課程 — 国語教育専攻（書道分野を含む。） 9人 |
| | 教員養成課程 — 英語教育専攻 5人 |
| | 教員養成課程 — 社会科教育専攻 10人 |
| | 教員養成課程 — 数学教育専攻 7人 |
| | 教員養成課程 — 理科教育専攻 9人 |
| | 教員養成課程 — 生活・技術教育専攻 7人 |
| | 教員養成課程 — 芸術・保健体育教育専攻 10人 （音楽分野 3人，美術分野 4人，保健体育分野 3人） |
| | ※ 選抜の結果，合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出 願 要 件 | <p>令和 8 年 3 月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和 7 年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で，次の各号に該当し，当該学校長が本課程（専攻，分野）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め，責任をもって推薦するものとします。（生活・技術教育専攻については，令和 8 年 3 月高等専門学校第 3 学年修了見込みの者を含みます。）</p> <p>ただし，推薦者数は，1 校につき，上記の募集する専攻の区分に応じて各 2 人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員となる強い意欲を持ち，将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする者 2 豊かな人間関係を築くことができ，高いコミュニケーション能力を有する者 3 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 4 合格した場合，入学を確約できる者 5 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので29～30ページを参照し，18ページ(7)のAに留意してください。 |

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---|----------|------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|----------------------------|----------------------------|---|----------------------------|--------------------------------------|--|
| 選 抜 方 法 等 | <p>専攻・分野ごとに表に○を付した選抜内容で実施し、これらにより、総合的に判定します。なお、面接は口頭試問を含みます。</p> | | | | | | | | | | | |
| | | 専攻・分野 | 教育 発 達 専 攻 | 国 語 教 育 専 攻 | 英 語 教 育 専 攻 | 社 会 科 教 育 専 攻 | 数 学 教 育 専 攻 | 理 科 教 育 専 攻 | 生 活 ・ 技 術 教 育 専 攻 | 専 攻 音 楽 分 野 | 体 育 教 育 美 術 分 野 | 芸 術 保 健 保 健 体 育 分 野 |
| | 選 抜 内 容 | | | | | | | | | | | |
| | 推 薦 書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 調 査 書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 自 己 推 薦 書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 面 接 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 実 技 検 査 | | ○ (注) | | | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| 実技に関する活動歴調査書 | | | | | | | | | | | ○ | |
| | <p>(注) 国語教育専攻の募集人員（9人）には、書道分野を含みます。また、書道分野においては、実技検査を実施します。</p> | | | | | | | | | | | |
| 出 願 期 間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) | | | | | | | | | | | |
| 選 抜 期 日 | 令和7年11月22日(土)～11月23日(日) | | | | | | | | | | | |
| 合 格 発 表 日 | 令和7年12月5日(金) | | | | | | | | | | | |
| そ の 他 | <p>生活・技術教育専攻については、専門高校卒業見込みの者又は高等専門学校第3学年修了見込みの者の場合、卒業（修了）学科の専門性により、入学後の所属分野を制限することがあります。</p> | | | | | | | | | | | |

学校推薦型選抜（一般）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 釧路校 |
| 募集人員 | 教員養成課程 — 地域学校教育実践専攻 45人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当し、本課程（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを当該学校長が認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>ただし、推薦者数は、1校につき、12人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員となる強い意欲を持ち、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする者 2 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 3 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者であること 4 合格した場合、入学を確約できる者 5 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので31ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。 |
| 選抜方法等 | 推薦書，調査書，自己推薦書，面接により，総合的に判定します。 |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土) |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | 当該学校が、北海道の日高振興局，留萌振興局，宗谷総合振興局，オホーツク総合振興局，十勝総合振興局，釧路総合振興局，根室振興局管内の高等学校である場合は、学校推薦型選抜（地域指定）にも出願することができます。 |

学校推薦型選抜（一般）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 地域協働専攻 — 国際協働グループ |
| 募集人員 | 国際地域学科 — 地域協働専攻 — 国際協働グループ 25人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻・グループ）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき3人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 異なる国や民族・地域・文化・社会との間での協調的かつ現実的な国際協働の現場において必要となる、グローバルな実践的課題解決能力の獲得に十分な意欲、資質及び適性を備えている者 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p> |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | |

学校推薦型選抜（一般）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 地域協働専攻 — 地域政策グループ |
| 募集人員 | 国際地域学科 — 地域協働専攻 — 地域政策グループ 20人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻・グループ）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき3人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域行政や「新しい公共」を担うNPO/NGO等諸集団や企業などとの多様なネットワークを構築する能力と、地域の課題解決に取り組む実行力の獲得に十分な意欲、資質及び適性を備えている者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p> |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | |

学校推薦型選抜（一般）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 地域協働専攻 — 地域環境科学グループ |
| 募集人員 | 国際地域学科 — 地域協働専攻 — 地域環境科学グループ 15人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻・グループ）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき3人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域の環境問題解決のための科学・技術の役割を理解して、その方法論と技術を身につけようとする態度、探究力、批判的な思考力などの獲得に十分な意欲、資質及び適性を備えている者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p> |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | |

学校推薦型選抜（一般）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 地域教育専攻 |
| 募集人員 | 国際地域学科 — 地域教育専攻 8人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程の募集人員に加えられます。 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和7年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき1人とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの教育問題を国際的視野を持って考え、地域の教育課題を理解し、学校教育をとおして課題解決に取り組む姿勢を身につけようとする意欲がある者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合、入学を確約できる者 |
| 選抜方法等 | <p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p> |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | |

学校推薦型選抜（地域指定）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 釧路校 |
| 募集人員 | 教員養成課程 — 地域学校教育実践専攻 25人 |
| 出願要件 | <p>令和8年3月高等学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和7年度途中で高等学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当し、本課程（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを当該学校長が認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>なお、1校あたりの推薦者数について、上限はありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 当該学校は、北海道の日高振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校であること 2 へき地・小規模校教育等に高い関心と強い意欲を持ち、将来教員として出願要件1の管内に定着する意志の強い者 3 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 4 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者又は特定の教科に優れた成績を有する者 5 合格した場合、入学を確約できる者 6 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので31ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。 |
| 選抜方法等 | 推薦書、調査書、自己推薦書、個人面接、課題図書による集団討論（課題図書の書名については、学生募集要項で公表します。）により、総合的に判断します。 |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月23日(日) |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | 釧路校の学校推薦型選抜（一般）にも出願することができます。 |

特別選抜（帰国子女入試）

| | |
|-------|--|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 札幌校 — 養護教育専攻を除く全専攻 国語教育専攻 英語教育専攻 社会科教育専攻 理科教育専攻 生活・技術教育専攻 芸術・保健体育教育専攻 教員養成課程 — 旭川校 — 教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻 |
| 募集人員 | 各校の専攻別に若干人 |
| 出願要件 | <p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和8年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和6年4月1日から令和8年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者</p> <p>2 令和6年4月1日から令和8年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。</p> <p>3 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和6年又は令和7年に取得した者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの</p> |
| 選抜方法等 | <p>日本語による小論文、面接及び最終修了学校の成績証明書等を総合して判定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の課程・修学校等の面接は、口頭試問を含みます。 教員養成課程－旭川校－上記専攻 ・次の課程・修学校等については、実技検査を課します。 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻（音楽分野及び美術分野） ※実技検査内容は、募集要項で公表します。 |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | |

特別選抜（帰国子女入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 全専攻 |
| 募集人員 | 各専攻・グループ別に若干人 |
| 出願要件 | <p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和8年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和6年4月1日から令和8年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 2 令和6年4月1日から令和8年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。 3 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和6年又は令和7年に取得した者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの |
| 選抜方法等 | 日本語による小論文、面接（口頭試問を含みます。）及び最終修了学校の成績証明書等を総合して判定します。 |
| 出願期間 | 令和7年11月4日（火）～11月10日（月） |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日（土）・11月23日（日）のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日（金） |
| その他 | |

特別選抜（帰国子女入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — スポーツ文化専攻 |
| 募集人員 | 若干人 |
| 出願要件 | <p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和8年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和6年4月1日から令和8年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 2 令和6年4月1日から令和8年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。 3 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和6年又は令和7年に取得した者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの |
| 選抜方法等 | 最終修了学校の成績証明書、実技（基礎運動能力）検査、日本語による小論文及び面接により、総合的に判定します。また、スポーツ、健康づくり、自然体験活動に関する活動歴調査書の提出を要します。 |
| 出願期間 | 令和7年11月4日（火）～11月10日（月） |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日（土）・11月23日（日）のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日（金） |
| その他 | |

特別選抜（社会人入試）

| | | | | | |
|-------|---|---|--------------|--|-------------|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 札幌校 — 養護教育専攻を除く全専攻 教員養成課程 — 旭川校 — 全専攻 教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻 | | | | |
| 募集人員 | 各校の専攻別に若干人 | | | | |
| 出願要件 | <p>令和8年4月1日現在の年齢が満24歳以上の者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>但し、出願時において、大学、短期大学、専門学校、予備校等の教育機関（就業しながら夜間、定時制、通信制の教育機関在籍者を除く）在籍者は出願できません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 | | | | |
| 選抜方法等 | <p>志望理由書、身上書、小論文及び面接により、総合的に判定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の課程・修学校等の面接は、口頭試問を含みます。 教員養成課程－旭川校－全専攻 ・ 次の課程・修学校等については、実技検査を課します。 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻 教員養成課程－旭川校 — <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td>国語教育専攻（書道分野）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>芸術・保健体育教育専攻</td> </tr> </table> ※実技検査内容は、募集要項で公表します。 ・ 教員養成課程－旭川校－社会科教育専攻及び理科教育専攻については、小論文を課しません。 ・ 次の課程・修学校等については、実技に関する活動歴調査書を提出していただきます。 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻（保健体育分野） | } | 国語教育専攻（書道分野） | | 芸術・保健体育教育専攻 |
| } | 国語教育専攻（書道分野） | | | | |
| | 芸術・保健体育教育専攻 | | | | |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) | | | | |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 | | | | |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) | | | | |
| その他 | | | | | |

特別選抜（社会人入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 全専攻 |
| 募集人員 | 各専攻・グループ別に若干人 |
| 出願要件 | <p>令和8年4月1日現在の年齢が満24歳以上の者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>但し、出願時において、大学、短期大学、専門学校、予備校等の教育機関（就業しながら夜間、定時制、通信制の教育機関在籍者を除く）在籍者は出願できません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 |
| 選抜方法等 | 志望理由書，身上書，小論文及び面接（口頭試問を含みます。）により，総合的に判定します。 |
| 出願期間 | 令和7年11月4日(火)～11月10日(月) |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日(土)・11月23日(日)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日(金) |
| その他 | |

特別選抜（社会人入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 芸術・スポーツビジネス専攻 — スポーツ文化専攻 |
| 募集人員 | 各専攻別に若干人 |
| 出願要件 | <p>令和8年4月1日現在の年齢が満24歳以上の者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>但し、出願時において、大学、短期大学、専門学校、予備校等の教育機関（就業しながら夜間、定時制、通信制の教育機関在籍者を除く）在籍者は出願できません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 |
| 選抜方法等 | <p>○ 芸術・スポーツビジネス専攻 志望理由書、面接（口頭試問を含みます。）により、総合的に判定します。また、芸術又はスポーツプロジェクトの企画・制作活動に関する活動歴調査書の提出を要します。</p> <p>○ スポーツ文化専攻 志望理由書、身上書、実技（基礎運動能力）検査、小論文及び面接により、総合的に判定します。また、スポーツ、健康づくり、自然体験活動に関する活動歴調査書の提出を要します。</p> |
| 出願期間 | 令和7年11月4日（火）～11月10日（月） |
| 選抜期日 | 令和7年11月22日（土）・11月23日（日）のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和7年12月5日（金） |
| その他 | |

特別選抜（私費外国人入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 教員養成課程 — 札幌校 — 養護教育専攻を除く全専攻 教員養成課程 — 旭川校 — 全専攻 教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻 |
| 募集人員 | 各校の専攻別に若干人 |
| 出願要件 | 次のすべてに該当する者としてします。 1 日本の国籍を有しない者 ※二重国籍を有していて、一方が「日本国籍」である場合は該当しません。 2 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2025年度日本留学試験の次のいずれかを受験した者 (1) 日本語, 総合科目, 数学 (コース1 又はコース2) (2) 日本語, 理科 (物理, 化学, 生物のうちから2科目選択), 数学 (コース1 又はコース2) ※総合科目, 数学及び理科の出題言語は, 日本語とする。 3 札幌校の志願者においては, 上記2の日本留学試験の「日本語」(「記述」問題を除いた400点満点) の得点が240点以上の者 4 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 国際バカロレア資格, アビトゥア資格, バカロレア資格 (フランス共和国) 又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で, 令和8年3月31日までに18歳に達するもの |
| 選抜方法等 | 日本留学試験の成績, 日本語による小論文及び面接を総合して判定します。 ・次の課程・修学校等については, 実技検査を課します。 教員養成課程-札幌校-芸術体育教育専攻 教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻 ※実技検査内容は, 募集要項で公表します。 ・次の課程・修学校等については面接において口頭試問を含みます。 教員養成課程-旭川校-全専攻 |
| 出願期間 | 令和8年1月26日(月)～2月4日(水) |
| 選抜期日 | 令和8年2月25日(水)～2月27日(金)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和8年3月7日(土) |
| その他 | |

特別選抜（私費外国人入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 国際地域学科 — 函館校 — 全専攻 |
| 募集人員 | 各専攻・グループ別に若干人 |
| 出願要件 | <p>次のすべてに該当する者としてします。</p> <p>1 日本の国籍を有しない者 ※二重国籍を有していて、一方が「日本国籍」である場合は該当しません。</p> <p>2 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2025年度日本留学試験の次のいずれかを受験した者 (1) 日本語, 総合科目, 数学 (コース1又はコース2) (2) 日本語, 理科 (物理, 化学, 生物のうちから2科目選択), 数学 (コース1又はコース2) ※総合科目, 数学及び理科の出題言語は, 日本語とする。</p> <p>3 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 国際バカロレア資格, アビトゥア資格, バカロレア資格 (フランス共和国) 又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で, 令和8年3月31日までに18歳に達するもの</p> |
| 選抜方法等 | 日本留学試験の成績, 日本語による小論文及び面接 (口頭試問を含みます。)を総合して判定します。 |
| 出願期間 | 令和8年1月26日(月)～2月4日(水) |
| 選抜期日 | 令和8年2月25日(水)～2月27日(金)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和8年3月7日(土) |
| その他 | |

特別選抜（私費外国人入試）

| | |
|-------|---|
| 実施校等 | 芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 全専攻 |
| 募集人員 | 各専攻・コース別に若干人 |
| 出願要件 | <p>次のすべてに該当する者としてします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の国籍を有しない者 ※二重国籍を有していて、一方が「日本国籍」である場合は該当しません。 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2025年度日本留学試験の次のいずれかを受験した者 (1) 日本語, 総合科目, 数学 (コース1 又はコース2) (2) 日本語, 理科 (物理, 化学, 生物のうちから2科目選択), 数学 (コース1 又はコース2) ※総合科目, 数学及び理科の出題言語は, 日本語とする。 岩見沢校の志願者においては, 日本留学試験の「日本語」(「記述」問題を除いた400点満点)の得点が240点以上の者 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 国際バカロレア資格, アビトゥア資格, バカロレア資格 (フランス共和国) 又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で, 令和8年3月31日までに18歳に達するもの |
| 選抜方法等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 芸術・スポーツビジネス専攻 日本留学試験の成績, 志望理由書, 日本語による面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。また, 芸術又はスポーツプロジェクトの企画・製作活動に関する活動歴調査書の提出を要します。 ○ 音楽文化専攻 日本留学試験の成績・日本語による小論文・実技検査及び面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。実技試験の内容は募集要項で公表します。(一般選抜前期日程音楽文化専攻の実技検査科目に準じます。ただし選択できるコースはひとつだけです。) ○ 美術文化専攻 日本語留学試験の成績, 実技検査及び日本語による面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。 ○ スポーツ文化専攻 日本留学試験の成績, 実技 (基礎運動能力) 検査, 日本語による小論文及び面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。 |
| 出願期間 | 令和8年1月26日(月)～2月4日(水) |
| 選抜期日 | 令和8年2月25日(水)～2月27日(金)のうち指定する日 |
| 合格発表日 | 令和8年3月7日(土) |
| その他 | |

実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズは、B3とする）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む）
- ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」。）
- ・静物2（果物または野菜。）

※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野

| 検 査 科 目 |
|---|
| <p>1 歌唱（全員）</p> <p>以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも<u>2番まで</u>歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調</p> <p>2 器楽演奏（全員）</p> <p>(1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1）</p> <p>以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも<u>1番のみ</u>演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「赤とんぼ」…………… 三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 「早春賦」…………… 吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 「夏の思い出」…………… 江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 「花」…………… 武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 「花の街」…………… 江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ヘ長調 「浜辺の歌」…………… 林 古溪作詞／成田為三作曲：ヘ長調</p> <p>(2) ピアノ（注2）</p> <p>J.S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、<u>任意の1曲</u>を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>（注1）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。</p> <p>（注2）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（※上靴を持参すること）</p> |

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野

以下の2領域からそれぞれ1種目（計2種目）を課す。

| 検 査 科 目 | | | |
|--------------------|-------------------|---------------------------|-------------------|
| 領 域 | 種 目 | | 実 施 法 |
| 器 械 運 動 陸 上 競 技 | ①マット運動 ②鉄棒 ③ハードル走 | | 左記①～③より 1種目を選択 |
| 球 技 | ゴール型 | ①バスケットボール ②サッカー | 左記①～⑥より 1種目を選択 |
| | ネット型 | ③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス | |
| | ベースボール型 | ⑥ソフトボール | |

※全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：旭川校）

1 教員養成課程－国語教育専攻－書道分野

- (1) 「楷書」, 「かな」の古典を半紙に臨書する。
- (2) 「漢字かな交じりの書」を画仙紙半切2分の1に創作する。
- (3) 「行書」の古典を画仙紙半切に臨書する。

2 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野

| 検 査 科 目 |
|--|
| <p>1 ソルフエージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》</p>  <p>2 楽曲演奏 ピアノ、声楽、管楽器のうち、<u>いずれか一つ</u>を選んで演奏すること。 なお、暗譜の必要はない。 ○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ、ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。 ○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲、イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し、合計2曲を演奏すること。なお、楽曲の調性は自由とする。 「日本歌曲」 荒城の月……………滝 廉太郎（2番まで） 早春賦……………中田 章（2番まで） 浜辺の歌……………成田 為三（2番まで） さびしいカシの木（「愛する歌」より）……………木下 牧子</p> |

「イタリア歌曲」

Intorno all' idol mio Cesti
 Lasciar d' amarti Gasparini
 Caro mio ben Giordani

「ドイツ歌曲」

Ich liebe dich Beethoven
 Heidenröslein Schubert

○管楽器（注 2）

任意に選択した楽曲 1 曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。

（注 1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

（注 2）管楽器は、次の範囲とする。

フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、
 トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ
 （ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）

（注：上靴を持参のこと。）

3 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－美術分野

実技検査は、鉛筆による素描（3時間で行う。）モチーフは静物。

用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。

※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

4 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野

日本スポーツ協会策定の運動適正テスト（立ち幅とび，上体起こし，腕立伏臥腕屈伸，時間往復走，5分間走）を実施する。

実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：岩見沢校）

1 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻

| 検 査 科 目 |
|--|
| <p>1 ソルフェージュ（全員）</p> <p>(1) 単旋律の聴音（8小節程度）</p> <p>(2) コールユーブンゲン第1巻原書番号No.50～No.68, No.73～No.80の中から当日指定された1曲を歌唱する。</p> <p>(3) 楽典の音程, 拍子, 調, 音階, 楽語等に関する筆記問題</p> <p>2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース 自由曲 任意に選択した2曲を提出し, 暗譜でカットなしで演奏すること。（レチタティーヴォ等も含む。） (注) 伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。また, 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。ソナタであれば一（ひと）楽章。（繰り返はしない。） (注) 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(3) 作曲コース 次のアからウの中から二つ選択すること。（アは必ず選択すること。） ア 自作品の提出 (注) ・作曲コースの実技検査には, 提出作品についての質問を含む。 ・作品の種類, 大きさ及び曲数は問わない。 ・作品の提出は楽譜によるものとする。音源等があれば提出してもよい。 ・作品は, 入学志願票とともに提出すること。 イ 和声ソプラノ課題（非和声音と転調を含む。） ウ 和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）</p> <p>(4) 管弦打楽器コース</p> <p>① 木管楽器・金管楽器 ア 音階 すべての管楽器は, 譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。なお管楽器のアーティキュレーションは, スタカート, テヌート, レガートから当日指定する。（譜例は, 83ページの譜例集①による。） イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） (注) 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。 (注) 同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。</p> <p>② 弦楽器 ア 音階 ヴァイオリンは, 音階Carl Flesch : Scale Systemから＃・♭二つまでの長調, 短調の第5番から1つの調を当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は, ハ長調第5番に準ずること。 ヴィオラ, チェロ, コントラバスは, 長調, 短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は83ページの譜例集②, ③, ④による。） イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） (注) 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。 (注) ヴィオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は, 志願票の楽器名はヴィオラと記載し, ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。</p> |

③ 打楽器（小太鼓， マリンバの中から一つを選択）

ア 基礎課題

- ・小太鼓： 基礎打ち 1つ打ち， 2つ打ち， 5つ打ち， 7つ打ち， 9つ打ち， ロール打ち（pp < ff > pp）の中から当日指定する。
- ・マリンバ： 長調全調の音階を譜例に従い， 暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は84ページの譜例集⑤による。）

イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

（注） 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが， 志願者の評価に不利になるものではない。

（注） 小太鼓は各自持参すること。ただし， マリンバ（4オクターブ）は， 本学で楽器を用意する。

※ ①～③の主実技試験は， 全て伴奏なしで行う。

(5) 音楽教育・音楽文化コース

・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ， 声楽， 和楽器， 民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。）

注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお， 大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。

②声楽の場合は， 伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

③声楽以外は独奏とする。

④ピアノの場合， ソナタであれば， 一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。

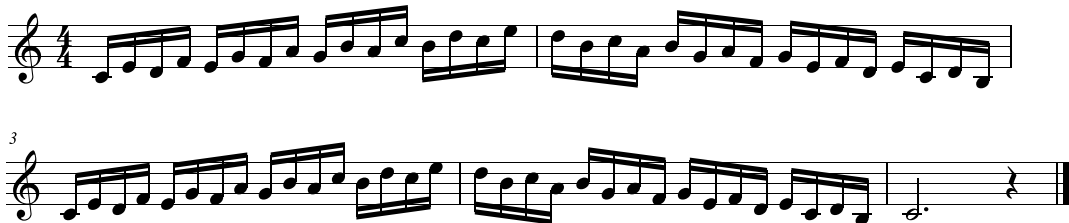
⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は， 楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお， 弾き語りとは， ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器， 民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。

⑥実技検査選択票に， 曲名， 作曲者名を記入すること。

⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが， 志願者の評価に不利になるものではない。

《管楽器， 弦楽器及び打楽器の譜例》

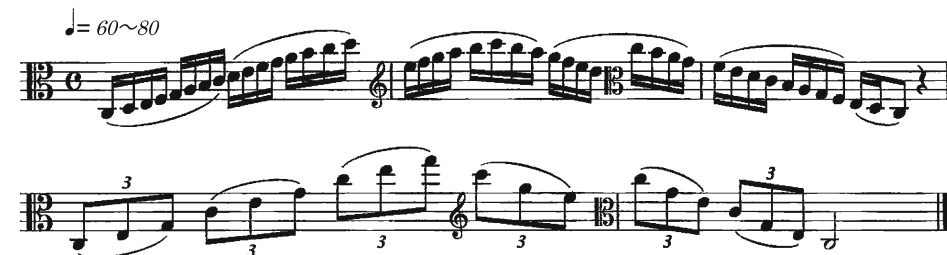
①木管楽器・金管楽器



初めから終わりまで一息で演奏すること。

ダイナミクス及びテンポは自由。

②ヴィオラ



③チェロ

♩ = 60~80

Two staves of musical notation for Cello. The first staff contains a continuous eighth-note pattern with slurs. The second staff features a triplet of eighth notes followed by a quarter note, then another triplet of eighth notes, and finally a quarter note.

④コントラバス

♩ = 50~60

Two staves of musical notation for Contrabass. The first staff shows a sequence of quarter notes. The second staff shows a sequence of quarter notes, with a final dotted half note.

⑤マリンバ

♩ = 100~132

Two staves of musical notation for Marimba. The first staff shows a sequence of eighth notes. The second staff shows a sequence of eighth notes with a repeat sign and a final quarter note.

13 令和9年度入学者選抜（令和8年度実施）の変更点

①釧路校 地域学校教育実践専攻

令和9年度入学者選抜（令和8年度実施）から、北海道教育大学釧路校地域学校教育実践専攻において、総合型選抜『北海道みらいの教員』養成枠』を導入します。

1 総合型選抜『北海道みらいの教員』養成枠』の導入

(1) 導入の概要

北海道は、道央圏への人口集中が進む一方で、その他の地域では人口減少が著しく、へき地指定校も全国最多であり、それらの地域においては、教員の確保・定着に加え、若手教員の育成が困難であることが課題とされています。

以上を踏まえ導入する総合型選抜『北海道みらいの教員』養成枠』は、全国を対象に、大学入学前に教職を目指し学んできた学習の成果を踏まえた入学者選抜を行い、入学後は、地域と協働し地域教育課題に対応できる資質・能力を持った教員を育成する「地域協働型教師教育プログラム」を修得させることで、北海道内各地域に定着する教員を養成することを目的とします。

(2) 入学者選抜方法の変更

北海道教育大学釧路校地域学校教育実践専攻総合型選抜「教員養成特別入試（釧路校）」（募集人員 若干名）を廃止し、新たに総合型選抜『北海道みらいの教員』養成枠』（募集人員 20人）を実施します。

(3) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

総合型選抜（『北海道みらいの教員』養成枠）については、卒業後、北海道内各地域で教職に就くための意欲・適性等を有するかを判断するため、高等学校等において教職を目指し学んできた活動及び学習により培った必要な能力等を以下により、総合的に評価します。

- (1) 北海道地域や学校教育並びに子どもの成長に対する関心と理解、並びに思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力及び適性については、「プレゼンテーション資料」、「プレゼンテーション」、「教育活動経験報告書」、「面接」
- (2) 教職を目指すために必要な主体性・協働性、並びに基礎的な学力については、「調査書」、「面接」
- (3) 将来、北海道の教員となる強い意欲については、「志望理由書」、「意志確認書」、「面接」

(4) 出願要件

高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93号に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和8年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕、又は高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者〔合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を令和9年3月31日までに高等学校等で修得見込みの者を含みます。〕で、次の各号に該当する者となります。

- ① 北海道に愛着を有し、北海道公立学校教員採用候補者選考検査を受検し、教員として北海道の学校教育に貢献したいと希望する強い意欲を持つ者
- ② 高大連携事業等の活動により、学校教員を目指して学んできた学習や活動について、一定の経験を有する者
- ③ 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者
- ④ 合格した場合、入学を確約できる者

(5) 選抜方法等

プレゼンテーション（質疑応答を含む）と面接、及び志望理由書、調査書、教育活動経験報告書等により、総合的に判定することを想定しています。

詳細は、令和8年7月以降「令和9年度北海道教育大学入学者選抜要項」「令和9年度「北海道みらいの教員」養成枠学生募集要項及び一般選抜学生募集要項」において、公表します。

※この選抜は、北海道教育大学の「学校推薦型選抜」及び「一般選抜」との併願が可能です。

2 今後の予定

令和8年7月以降 「令和9年度北海道教育大学入学者選抜要項」「令和9年度「北海道みらいの教員」養成枠学生募集要項」において、公表

本予告は、現時点（令和7年2月21日）の内容であり、詳細が決まり次第、北海道教育大学ホームページにおいて、随時公表いたします。

② 岩見沢校 音楽文化専攻 音楽教育・音楽文化コース

令和9年度入学者選抜(令和8年度実施)より、岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻 音楽教育・音楽文化コース(一般選抜(前期日程・後期日程)、学校推薦型選抜(一般))において、以下のとおり実技検査等の変更を予定しているのお知らせします。

1 一般選抜(前期日程) 個別学力検査等の教科・科目等

変更前

変更後

| 専攻・コース | 前期日程 | | 後期日程 | | 前期日程 | | | 後期日程 | |
|----------------------------|---------|------|---------|------|---------|------|------|---------|------|
| | ソルフェージュ | 主実技等 | ソルフェージュ | 主実技 | ソルフェージュ | 主実技 | 副実技 | ソルフェージュ | 主実技 |
| 音楽文化専攻 音楽教育・音 楽文化コース | 200点 | 800点 | 200点 | 600点 | 200点 | 600点 | 200点 | 200点 | 600点 |

2 一般選抜(前期日程・後期日程) 実技検査等の内容

変更前

変更後

| | |
|--|---|
| <p>【前期日程】</p> <p>1 ソルフェージュ 表記省略</p> <p>2 第一志望コースの実技検査等(次の(1)~(5)の中から一つのコースを選択すること。) 課題曲以外を演奏した場合は欠格になる。併願する場合は、下記「3 併願する場合の実技検査等」を参照すること。</p> <p>(1) 声楽コース 表記省略</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 表記省略</p> <p>(3) 作曲コース 表記省略</p> <p>(4) 管弦打楽器コース 表記省略</p> <p>(5) 音楽教育・音楽文化コース</p> <p>(注) 副実技は課さない。</p> <p>ア 音楽に関する基礎的試験：小学校、中学校、高等学校の音楽の教科書(「高校音楽Ⅲ」まで)に出てくる音楽に関する知識及び理解を問う問題。なお、楽典に関しては除く。</p> <p>イ 次のa、bいずれかを選択</p> <p>a ピアノによる自由曲の暗譜での演奏</p> <p>注：①ソナタであれば、一(ひと)楽章を演奏すること。</p> <p>②自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は、楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお、弾き語りは、ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器、民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。</p> <p>③入学志願票に、自由曲の曲名、作曲者名を記入すること。</p> <p>④試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> | <p>【前期日程】</p> <p>1 ソルフェージュ 表記省略</p> <p>2 第一志望コースの実技検査等(次の(1)~(5)の中から一つのコースを選択すること。) 課題曲以外を演奏した場合は欠格になる。併願する場合は、下記「3 併願する場合の実技検査等」を参照すること。</p> <p>(1) 声楽コース 表記省略</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 表記省略</p> <p>(3) 作曲コース 表記省略</p> <p>(4) 管弦打楽器コース 表記省略</p> <p>(5) 音楽教育・音楽文化コース</p> <p>ア 主実技 音楽教育、音楽文化に関する論述試験(2題、90分) 当日示される音楽教育や音楽文化に関するテーマをもとにした論述問題。設問に対する知識・理解、論理的思考、表現力等を総合的に評価する。解答は所定用紙(各800字程度)に記入するものとする。</p> <p>イ 副実技 下記の副実技A~Cのいずれか一つを選択すること。</p> <p>副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲(エチュードでもよい。)1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。</p> <p>副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲(エチュードでもよい。)1曲を暗譜で演奏すること。(伴奏なし。)</p> <p>副実技C：任意に選択した楽曲1曲を暗譜で歌唱すること。</p> |
|--|---|

- b 自己表現（10分以内）：音楽文化に関するプレゼンテーション又はダンス等の身体表現を含む

- 注：①入学志願票提出時に、自己表現計画書（様式任意）を提出すること。
②プレゼンテーションについては、パソコンも含めて、各自必要なものは全て持参すること。また、データを印刷した紙媒体資料（三部）も持参すること。なお、試験当日は、学内でのインターネットの利用は不可とする。
③身体表現については、9m×9mのフローリングの表現スペース及びパソコン音量増幅用スピーカー、CDプレイヤーは大学で用意する。その他は各自準備すること。なお、更衣室が必要な場合は、出願時に申し出ること。

【後期日程】

- 1 ソルフェージュ
表記省略
 - 2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）
 - (1) 声楽コース
表記省略
 - (2) 鍵盤楽器コース
表記省略
 - (3) 作曲コース
表記省略
 - (4) 管弦打楽器コース
表記省略
 - (5) 音楽教育・音楽文化コース
・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ、声楽、和楽器、民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。）
- 注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお、大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。
②声楽の場合は、伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。
③声楽以外は独奏とする。
④ピアノの場合、ソナタであれば、一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。
⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は、楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお、弾き語りには、ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器、民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認める。
⑥入学志願票に、曲名、作曲者名を記入すること。
⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

- (注) 選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

【後期日程】

- 1 ソルフェージュ
表記省略
- 2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）
 - (1) 声楽コース
表記省略
 - (2) 鍵盤楽器コース
表記省略
 - (3) 作曲コース
表記省略
 - (4) 管弦打楽器コース
表記省略
 - (5) 音楽教育・音楽文化コース
 - ア 音楽教育、音楽文化に関する論述試験（1題、45分）
当日示される音楽教育や音楽文化に関するテーマをもとにした論述問題。設問に対する知識・理解、論理的思考、表現力等を総合的に評価する。解答は所定用紙（800字程度）に記入するものとする。
 - イ 自由曲
下記の自由曲A～Cのいずれか一つを選択すること。
自由曲A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。
自由曲B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）
自由曲C：任意に選択した楽曲1曲を暗譜で歌唱すること。

3. 学校推薦型選抜（一般）（実技検査等の内容）

変更前

変更後

| | |
|---|--|
| <p>1 ソルフェージュ（全員） 表記省略</p> <p>2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース 表記省略</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 表記省略</p> <p>(3) 作曲コース 表記省略</p> <p>(4) 管弦打楽器コース 表記省略</p> <p>(5) 音楽教育・音楽文化コース ・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ、声楽、和楽器、民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。） 注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお、大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。</p> <p>②声楽の場合は、伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。</p> <p>③声楽以外は独奏とする。</p> <p>④ピアノの場合、ソナタであれば、一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。</p> <p>⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は、楽譜を入学志願書とともに提出すること。なお、弾き語りとは、ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器、民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。</p> <p>⑥実技検査選択票に、曲名、作曲者名を記入すること。</p> <p>⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> | <p>1 ソルフェージュ（全員） 表記省略</p> <p>2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース 表記省略</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 表記省略</p> <p>(3) 作曲コース 表記省略</p> <p>(4) 管弦打楽器コース 表記省略</p> <p>(5) 音楽教育・音楽文化コース ア 音楽教育・音楽文化に関するプレゼンテーション（10分以内） 音楽教育や音楽文化に関わる任意のテーマを設定し、自らが調査した内容についてプレゼンテーションをすること。音楽教育や音楽文化に関わる関心度や発想力、創造性、論理的思考、表現力等を総合的に評価する。 (注)</p> <p>①入学志願票提出時に、プレゼンテーションについての概要をまとめた計画書（指定の様式）を提出すること。</p> <p>②プレゼンテーションについては、パソコンを含めて、各自必要なものは全て持参すること。また、データを印刷した紙媒体資料（三部）も持参すること。なお、試験当日は、学内でのインターネットの利用は不可とする。</p> <p>③演奏を含むプレゼンテーションについては、楽器はピアノのみ大学で準備する。また、大規模な楽器の搬入のための助手や演奏の伴奏者を同行することはできない。</p> <p>④身体表現を含むプレゼンテーションについては、9m×9mのフローリングの表現スペース及びパソコン音量増幅用スピーカー、CDプレイヤーは大学で用意する。その他は各自準備すること。なお、更衣室が必要な場合は、出願時に申し出ること。</p> <p>⑤このほか志願者自身の演奏や表現の録画映像を使用してもよい。音声のみの使用はできない。</p> <p>イ 口頭試問（プレゼンテーションについての質問）</p> <p>ウ 自由曲 下記のA～Cのいずれか一つを選択すること。</p> <p>自由曲A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。</p> <p>自由曲B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。 （伴奏なし。）</p> <p>自由曲C：任意に選択した楽曲1曲を暗譜で歌唱すること。</p> <p>（注）選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。</p> |
|---|--|

資料請求コード



大学情報コード



<https://daigakuje.jp/hokkyodai/>